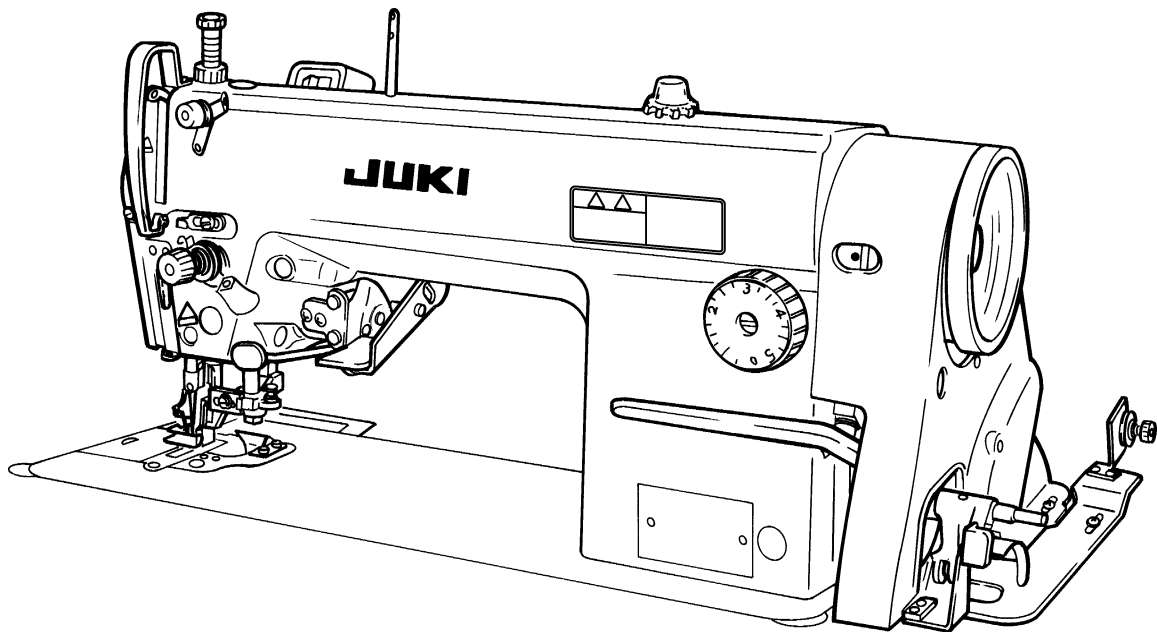


# DMN-5420N-7

## 取扱説明書 使用说明书

## INSTRUCTION MANUAL



**注意：** このたびは、当社の製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。  
安全に使用していただくために、使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。  
また、いつでもすぐに読めるように、この取扱説明書を保管してください。

**NOTE：** Read safety instructions carefully and understand them before using.  
Retain this Instruction Manual for future reference.

**注意：** 为了安全地使用，请您在使用之前一定阅读本使用说明书。  
另外，请您注意保管本使用说明书，以便随时查阅。






# 安全にご使用していただくために

ミシン、自動機、付帯装置（以下機械と言う）は、縫製作業上やむをえず機械の可動部品の近くで作業するため、可動部に接触してしまう可能性が常に存在していますので、実際にご使用されるオペレータの方、および保守、修理などをされる保全の方は、事前に以下の「安全についての注意事項」を熟読されて、十分理解された上でご使用ください。この「安全についての注意事項」に書かれている内容は、お客様が購入された商品の仕様には含まれない項目も記載されています。


なお、取扱説明書および製品の警告ラベルを十分理解していただくために、警告表示を以下のように使い分けております。これらの内容を十分に理解し、指示を守ってください。


## (I) 危険の水準の説明

 <b>危険</b>	機械操作時、保守時、当事者、第3者が取り扱いを誤ったり、その状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く差し迫った危険のあるところ。
 <b>警告</b>	機械操作時、保守時、当事者、第3者が取り扱いを誤ったり、その状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く潜在的可能性のあるところ。
 <b>注意</b>	機械操作時、保守時、当事者、第3者が取り扱いを誤ったり、その状況を回避しない場合、中・軽傷害を招く恐れのあるところ。

## (II) 警告絵表示および表示ラベルの説明

警告絵表示		運動部に触れて、怪我をする恐れがあります。	警告絵表示		作業時にミシンを持つと、手を怪我する恐れがあります。
		高電圧部に触れて、感電の恐れがあります。			ベルトに巻き込まれ、怪我をする恐れがあります。
		高温部に触れて、ヤケドの恐れがあります。			ボタンキャリアに触れて、怪我をする恐れがあります。
		レーザー光を直接目視すると、目に障害を及ぼす恐れがあります。			正しい回転方向を指示しています。
		ミシンと頭部が、接触する恐れがあります。			アース線の接続を指示しています。

警告ラベル	
	<p>① ・ 中・軽傷害、重傷、死亡を招く恐れがあります。 ・ 運動部に触れて、怪我をする恐れがあります。</p> <p>② ・ 安全ガードを付けて縫製作業をすること。 ・ 安全カバーを付けて縫製作業をすること。 ・ 安全保護装置を付けて縫製作業をすること。</p> <p>③ ・ 電源を切ってから、「糸通し」、「針の交換」、「ボビンの交換」、「給油や掃除」をすること。</p>

電撃危険ラベル		<b>危険</b> 高電圧部分に触れて、大けがをすることがある。 電源を切って、5分以上たってからカバーをはずすこと。	<b>DANGER</b> Hazardous voltage will cause injury. Turn off main switch and unplug power cord and wait at least 5 minutes before opening this cover.
---------	---	---	--

# 安全についての注意事項

事故とは：人身並びに財産に損害を与えることをいう。

## 危険

1. 感電事故防止のため、電装ボックスを開ける必要がある場合は、電源を切り念のため5分以上経過してから蓋を開けてください。

## 注意

### 基本的注意事項

1. ご使用される前に、取扱説明書および付属に入っている全ての説明書類を必ずお読みください。また、いつでもすぐに読めるように、この取扱説明書を大切に保存してください。
2. 本項に書かれている内容は、購入された機械の仕様に含まれていない項目も記載されています。
3. 針折れによる事故防止のため、安全眼鏡を着用してください。
4. 心臓用ペースメーカーをお使いの方は、専門医師とよくご相談のうえお使いください。

### 安全装置・警告ラベル

1. 安全装置の欠落による事故防止のため、この機械を操作する際は、安全装置が所定の位置に正しく取り付けられ正常に機能することを確認してから操作してください。安全装置については、「安全装置と警告ラベルについて」の頁を参照してください。
2. 人身事故防止のため、安全装置を外した場合は、必ず元の位置に取り付け、正常に機能することを確認してください。
3. 人身事故防止のため、機械に貼り付けてある警告ラベルは、常にはっきり見えるようにしておいてください。剥がれたり汚損した場合、新しいラベルと交換してください。

### 用途・改造

1. 人身事故防止のため、この機械は、本来の用途および取扱説明書に規定された使用方法以外には使用しないでください。用途以外の使用に対しては、当社は責任を負いません。
2. 人身事故防止のため、機械には改造などを加えないでください。改造によって起きた事故に対しては、当社は責任を負いません。

### 教育訓練

1. 不慣れによる事故防止のため、この機械の操作についての教育、並びに安全に作業を行うための教育を雇用者から受け、適性の知識と操作技能を有するオペレータのみが、この機械をご使用ください。そのため雇用者は、事前にオペレータの教育訓練の計画を立案し、実施することが必要です。

### 電源を切らなければならない事項

電源を切るとは：電源スイッチを切ってから、電源プラグをコンセントから抜くことを言う。以下同じ

1. 人身事故防止のため、異常、故障が認められた時、停電の時は直ちに電源を切ってください。
2. 機械の不意の起動による事故防止のため、次のような時は必ず電源を切ってから行ってください。特にクラッチモータを使用している場合は、電源を切った後、完全に止まっていることを確認してから作業を行ってください。
  - 2-1. たとえば、針、ルーパ、スプレッドなどの糸通し部品へ糸通しする時や、ポビンを交換する時。
  - 2-2. たとえば、機械を構成する全ての部品の交換、または調整する時。
  - 2-3. たとえば、点検、修理、清掃する時や、機械から離れる時。
3. 感電、漏電、火災事故防止のため、電源プラグを抜く時は、コードではなくプラグを持って抜いてください。
4. ミシンが作業の合間に放置されている時は、必ず電源を切ってください。
5. 電装部品損壊による事故を防ぐため、停電した時は必ず電源を切ってください。

## 各使用段階における注意事項

### 運 搬

1. 人身事故防止のため、機械の持ち上げ、移動は、機械質量を踏まえ安全を確保した方法で行ってください。なお機械質量については、取扱説明書本文をご確認ください。
2. 人身事故防止のため、持ち上げ、移動の際は、転倒、落下などを起こさないよう十分安全策をとってください。
3. 予期せぬ事故や落下事故、機械の破損防止のため、開梱した機械を再梱包して運搬することはおやめください。

### 開 梱

1. 人身事故防止のため、開梱は上から順序よく行ってください。木枠梱包の場合は、特に釘には十分注意してください。また、釘は板から抜き取ってください。
2. 人身事故防止のため、機械は重心位置を確かめて、慎重に取り出してください。

### 据え付け

#### (I) テーブル, 脚

1. 人身事故防止のため、テーブル, 脚は純正部品を使用してください。やむをえず非純正部品を使用する場合は、機械の重量、運転時の反力に十分耐え得るテーブル, 脚を使用してください。
2. 人身事故防止のため、脚にキャスタを付ける場合は、十分な強度をもったロック付きキャスタを使用し、機械の操作中や保守、点検、修理の時に機械が動かないようにロックしてください。

#### (II) ケーブル, 配線

1. 感電、漏電、火災事故防止のため、ケーブルは使用中無理な力が加わらないようにしてください。また、Vベルトなどの運転部近くにケーブル配線する時は、30mm以上の間隔をとって配線してください。
2. 感電、漏電、火災事故防止のため、タコ足配線はしないでください。
3. 感電、漏電、火災事故防止のため、コネクタは確実に固定してください。また、コネクタを抜く時は、コネクタ部を持って抜いてください。

#### (III) 接地

1. 漏電、絶縁耐圧による事故防止のため、電源プラグは電気の専門知識を有する人に、適性なプラグを取り付けてもらってください。また、電源プラグは必ず接地されたコンセントに接続してください。
2. 漏電による事故防止のため、アース線は必ず接地してください。

#### (IV) モーター

1. 焼損による事故防止のため、モーターは指定された定格モーター（純正品）を使用してください。
2. 市販クラッチモーターを使用する際は、Vベルトへの巻き込まれ事故防止のため、巻き込み防止付きプーリカバーが付いたクラッチモーターを選定してください。

### 操 作 前

1. 人身事故防止のため、電源を投入する前に、コネクタ、ケーブル類に損傷、脱落、ゆるみなどがないことを確認してください。
2. 人身事故防止のため、運動部分に手を入れないでください。また、プーリの回転方向が矢印と一致しているか、確認してください。
3. キャスタ付き脚卓を使用の場合、不意の起動による事故防止のため、キャスタをロックするか、アジャスタ付きの時は、アジャスタで脚を固定してください。

### 操 作 中

1. 巻き込みによる人身事故防止のため、機械操作中ははずみ車、手元プーリ、モーターなどの動く部分に指、頭髮、衣類を近づけたり、物を置かないでください。
2. 人身事故防止のため、電源を入れる時、また機械操作中は、針の付近や天びんカバー内に指を入れないでください。
3. ミシンは高速で回転しています。手への損傷防止のため、操作中はルーパ、スプレッタ、針棒、釜、布切りメスなどの動く部分へ絶対に手を近づけないでください。また、糸交換の時は、電源を切りミシンおよびモーターが完全に停止したことを確認してください。
4. 人身事故防止のため、機械をテーブルから外す時、また元の位置へ戻す時、指などはさまれないように注意してください。
5. 不意の起動による事故防止のため、ベルトカバーおよびVベルトを外す時は、電源を切りミシンおよびモーターが完全に停止したことを確認してください。

6. サーボモータをご使用の場合は、機械停止中はモータ音がしません。不意の起動による事故防止のため、電源の切り忘れに注意してください。
7. 過熱による火災事故を防ぐため、モータ電源ボックスの冷却口をふさいで使用することはやめてください。

#### 給油

1. 機械の給油箇所には、JUKI 純正オイル，JUKI 純正グリスを使用してください。
2. 炎症，カブレを防ぐため、目や身体に油が付着した時は、直ちに洗浄してください。
3. 下痢，嘔吐を防ぐため、誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。



#### 保守

1. 不慣れによる事故防止のため、修理，調整は機械を熟知した保全技術者が取扱説明書の指示範囲で行ってください。また、部品交換の際は、当社純正部品を使ってください。不適切な修理，調整および非純正部品使用による事故に対しては、当社は責任を負いません。
2. 不慣れによる事故や感電事故防止のため、電気関係の修理，保全（含む配線）は、電気の専門知識の有る人、または当社，販売店の技術者に依頼してください。
3. 不意の起動による事故防止のため、エアシリンダなどの空気圧を使用している機械の修理や保全を行う時は、空気の供給源のパイプを外し、残留している空気を放出してから行ってください。
4. 人身事故防止のため、修理調整，部品交換などの作業後は、ねじ，ナットなどがゆるんでいないことを確認してください。
5. 機械の使用期間中は、定期的に清掃を行ってください。この際、不意の起動による事故防止のため、必ず電源を切りミシンおよびモータが完全に停止したことを確認してから行ってください。
6. 保守，点検，修理の作業の時は、必ず電源を切りミシンおよびモータが完全に停止したことを確認してから行ってください。（クラッチモータの場合、電源を切った後もモータは惰性でしばらく回り続けますので注意してください。）
7. 人身事故防止のため、修理，調整した結果、正常に操作できない場合は直ちに操作を中止し、当社または販売店に連絡し、修理依頼してください。
8. 人身事故防止のため、ヒューズが切れた時は、必ず電源を切り、ヒューズ切れの原因を取り除いてから、同一容量のヒューズと交換してください。
9. モータの火災事故防止のため、ファンの通気口の清掃および配線周りの点検を定期的に行ってください。

#### 使用環境

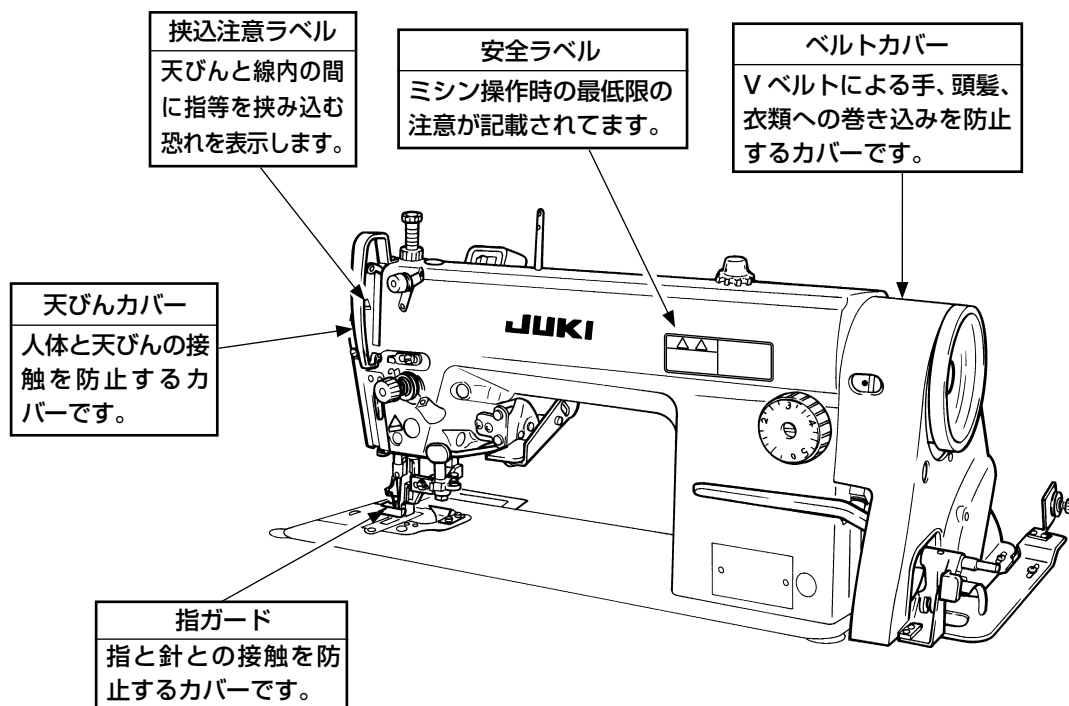
1. 誤動作による事故防止のため、高周波ウェルダなど強いノイズ源（電磁波）から影響を受けない環境下で使用してください。
2. 誤動作による事故防止のため、定格電圧  $\pm 10\%$  を超えるところでは使用しないでください。
3. 誤動作による事故防止のため、エアシリンダなどの空気圧を使用している装置は、指定の圧力を確認してから使用してください。
4. 安全にお使いいただくために、下記の環境下でお使いください。  
動作時 雰囲気温度  $5^{\circ}\text{C} \sim 35^{\circ}\text{C}$   
動作時 相対湿度  $35\% \sim 85\%$
5. 電装部品損壊誤動作による事故防止のため、寒いところから急に暖かいところなど環境が変わった時は結露が生じることがありますので、十分に水滴の心配がなくなってから電源を入れてください。
6. 電装部品損壊，誤動作による事故防止のため、雷が発生している時は安全のため作業をやめ、電源プラグを抜いてください。
7. 電波状態によっては、近くのテレビ，ラジオに雑音を与えることがあります。この場合には、少しミシンより離してご使用ください。
8. 「作業環境の騒音値が 85dB 以上 90dB 未満」に該当する環境にて仕事に従事する作業者に対しては、健康被害を受けないよう必要に応じ、防音保護具を使用させるなどの処置をお取りください。また、「作業環境の騒音値が 90dB 以上」に該当する環境にて仕事に従事する作業者に対しては、健康被害を受けないよう必ず防音保護具を使用させるとともに、防音保護具の使用について作業者の見やすい場所に掲示するようお願いいたします。
9. 製品や梱包の廃棄，使用済みの潤滑油などの処理は、各国の法令に従って適正に行ってください。

# DMN-5420N-7 をより安全にお使いいただくための注意事項

 <b>危険</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>感電による事故を防ぐため、電源を入れたままでモータ電装ボックスの蓋を開けたり、電装ボックス内の部品に触れないでください。</li> </ol>
 <b>注意</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>人身事故防止のため、ベルトカバー、指ガード等安全装置を外した状態で運転しないでください。</li> <li>巻き込みによる人身事故防止のため、ミシン運転中ははずみ車、Vベルト、モータ付近に指、頭髮、衣類を近づけたり、物を置かないでください。</li> <li>人身事故防止のため、電源を入れる時、またミシン運転中は針の付近に指を入れないでください。</li> <li>人身事故防止のため、ミシン運転中に天びんカバー内に指を入れないでください。</li> <li>ミシン操作中、釜は高速で回転しています。手への損傷防止のため、運転中は釜付近へ絶対に手を近づけないでください。また、ボビン交換の時は電源を切ってください。</li> <li>人身事故防止のため、ミシンを倒す時、また元の位置へ戻す時、指等をはさまないように注意してください。</li> <li>不意の起動による事故防止のため、ミシンを倒す時、またベルトカバーおよび、Vベルトを外す時は電源を切ってください。</li> <li>サーボモータご使用の場合ミシン停止中はモータ音がしません。不意の起動による事故防止のため、電源の切り忘れに注意してください。</li> <li>感電による事故防止のため、電源アース線を外した状態で、ミシンを運転しないでください。</li> <li>感電と電装部品損壊による事故防止のため、電源プラグ挿抜の際は、前もって必ず電源スイッチを切ってください。</li> <li>本製品は精密機械のため、水や油をかけたり、落下させるなどの衝撃を与えないように取扱いは十分注意をお願いします。</li> </ol>

## 安全装置と警告ラベルについて

ここに記載されている機械および安全装置はあくまで、日本国内仕様として製造された機種およびそれに装着・同梱された安全装置であり、仕向地、仕様により異なる場合もあります。



## 注意

なお、本取扱説明書では説明の都合上「目保護カバー」や「指ガード」等の安全装置を省いて図示している場合がありますので、あらかじめご了承ください。使用にあたっては、これら安全装置を絶対に外さないでください。

# TO ENSURE SAFE USE OF YOUR SEWING MACHINE

For the sewing machine, automatic machine and ancillary devices (hereinafter collectively referred to as "machine"), it is inevitable to conduct sewing work near moving parts of the machine. This means that there is always a possibility of unintentionally coming in contact with the moving parts. Operators who actually operate the machine and maintenance personnel who are involved in maintenance and repair of the machine are strongly recommended to carefully read to fully understand the following **SAFETY PRECAUTIONS** before using/maintaining the machine. The content of the **SAFETY PRECAUTIONS** includes items which are not contained in the specifications of your product.

The risk indications are classified into the following three different categories to help understand the meaning of the labels. Be sure to fully understand the following description and strictly observe the instructions.

## ( I ) Explanation of risk levels

	<b>DANGER :</b> This indication is given where there is an immediate danger of death or serious injury if the person in charge or any third party mishandles the machine or does not avoid the dangerous situation when operating or maintaining the machine.
	<b>WARNING :</b> This indication is given where there is a potentiality for death or serious injury if the person in charge or any third party mishandles the machine or does not avoid the dangerous situation when operating or maintaining the machine.
	<b>CAUTION :</b> This indication is given where there is a danger of medium to minor injury if the person in charge or any third party mishandles the machine or does not avoid the dangerous situation when operating or maintaining the machine.
	Items requiring special attention.

## (II) Explanation of pictorial warning indications and warning labels

Pictorial warning indication		There is a risk of injury if contacting a moving section.	Pictorial warning indication		Be aware that holding the sewing machine during operation can hurt your hands.
		There is a risk of electrical shock if contacting a high-voltage section.			There is a risk of entanglement in the belt resulting in injury.
		There is a risk of a burn if contacting a high-temperature section.			There is a risk of injury if you touch the button carrier.
		Be aware that eye deficiency can be caused by looking directly at the laser beam.	Indication label		The correct direction is indicated.
		There is a risk of contact between your head and the sewing machine.			Connection of a earth cable is indicated.

Warning label		
	<p>① • There is the possibility that slight to serious injury or death may be caused.</p> <p>• There is the possibility that injury may be caused by touching moving part.</p> <p>② • To perform sewing work with safety guard.</p> <p>• To perform sewing work with safety cover.</p> <p>• To perform sewing work with safety protection device.</p> <p>③ • Be sure to turn the power OFF before carrying out "machine-head threading", "needle changing", "bobbin changing" or "oiling and cleaning".</p>	
Electrical-shock danger label		<p><b>危険</b></p> <p>高電圧部分に触れて、大けがをすることがある。 電源を切って、5分以上たってからカバーをはずすこと。</p>
		<p><b>DANGER</b></p> <p>Hazardous voltage will cause injury. Turn off main switch and unplug power cord and wait at least 5 minutes before opening this cover.</p>



# SAFETY PRECAUTIONS

Accident means "to cause personal injury or death or damage to property."



## DANGER

1. When it is necessary to open the control box containing electrical parts, be sure to turn the power off and wait for five minutes or more before opening the cover in order to prevent accident leading to electrical shock.



## CAUTION

### Basic precaution

1. Be sure to read the instruction manual and other explanatory documents supplied with accessories of the machine before using the machine. Carefully keep the instruction manual and the explanatory documents at hand for quick reference.
2. The content of this section includes items which are not contained in the specifications of your product.
3. Be sure to wear safety goggles to protect against accident caused by needle breakage.
4. Those who use a heart pacer have to use the machine after consultation with a medical specialist.

### Safety devices and warning labels

1. Be sure to operate the machine after verifying that safety device(s) is correctly installed in place and works normally in order to prevent accident caused by lack of the device(s).
2. If any of the safety devices is removed, be sure to replace it and verify that it works normally in order to prevent accident that can result in personal injury or death.
3. Be sure to keep the warning labels adhered on the machine clearly visible in order to prevent accident that can result in personal injury or death. If any of the labels has stained or come unstuck, be sure to change it with a new one.

### Application and modification

1. Never use the machine for any application other than its intended one and in any manner other than that prescribed in the instruction manual in order to prevent accident that can result in personal injury or death. JUKI assumes no responsibility for damages or personal injury or death resulting from the use of the machine for any application other than the intended one.
2. Never modify and alter the machine in order to prevent accident that can result in personal injury or death. JUKI assumes no responsibility for damages or personal injury or death resulting from the machine which has been modified or altered.

### Education and training

1. In order to prevent accident resulting from unfamiliarity with the machine, the machine has to be used only by the operator who has been trained/educated by the employer with respect to the machine operation and how to operate the machine with safety to acquire adequate knowledge and operation skill. To ensure the above, the employer has to establish an education/training plan for the operators and educate/train them beforehand.

### Items for which the power to the machine has to be turned off

Turning the power off: Turning the power switch off, then removing the power plug from the outlet.  
This applies to the following.

1. Be sure to immediately turn the power off if any abnormality or failure is found or in the case of power failure in order to protect against accident that can result in personal injury or death.
2. To protect against accident resulting from abrupt start of the machine, be sure to carry out the following operations after turning the power off. For the machine incorporating a clutch motor, in particular, be sure to carry out the following operations after turning the power off and verifying that the machine stops completely.
  - 2-1. For example, threading the parts such as the needle, looper, spreader etc. which have to be threaded, or changing the bobbin.
  - 2-2. For example, changing or adjusting all component parts of the machine.
  - 2-3. For example, when inspecting, repairing or cleaning the machine or leaving the machine.
3. Be sure to remove the power plug by holding the plug section instead of the cord section in order to prevent electrical-shock, earth-leakage or fire accident.
4. Be sure to turn the power off whenever the machine is left unattended between works.
5. Be sure to turn the power off in the case of power failure in order to prevent accident resulting of breakage of electrical components.

# PRECAUTIONS TO BE TAKEN IN VARIOUS OPERATION STAGES

## Transportation

1. Be sure to lift and move the machine in a safe manner taking the machine weight in consideration. Refer to the text of the instruction manual for the mass of the machine.
2. Be sure to take sufficient safety measures to prevent falling or dropping before lifting or moving the machine in order to protect against accident that can result in personal injury or death.
3. Once the machine has been unpacked, never re-pack it for transportation to protect the machine against breakage resulting from unexpected accident or dropping.

## Unpacking

1. Be sure to unpack the machine in the prescribed order in order to prevent accident that can result in personal injury or death. In the case the machine is crated, in particular, be sure to carefully check nails. The nails have to be removed.
2. Be sure to check the machine for the position of its center of gravity and take it out from the package carefully in order to prevent accident that can result in personal injury or death.

## Installation

### (I) Table and table stand

1. Be sure to use JUKI genuine table and table stand in order to prevent accident that can result in personal injury or death. If it is inevitable to use a table and table stand which are not JUKI genuine ones, select the table and table stand which are able to support the machine weight and reaction force during operation.
2. If casters are fitted to the table stand, be sure to use the casters with a locking mechanism and lock them to secure the machine during the operation, maintenance, inspection and repair in order to prevent accident that can result in personal injury or death.

### (II) Cable and wiring

1. Be sure to prevent an extra force from being applied to the cable during the use in order to prevent electrical-shock, earth-leakage or fire accident. In addition, if it is necessary to cable near the operating section such as the V-belt, be sure to provide a space of 30 mm or more between the operating section and the cable.
2. Be sure to avoid starburst connection in order to prevent electrical-shock, earth-leakage or fire accident.
3. Be sure to securely connect the connectors in order to prevent electrical-shock, earth-leakage or fire accident. In addition, be sure to remove the connector while holding its connector section.

### (III) Grounding

1. Be sure to have an electrical expert install an appropriate power plug in order to prevent accident caused by earth-leakage or dielectric strength voltage fault. In addition, be sure to connect the power plug to the grounded outlet without exceptions.
2. Be sure to ground the earth cable in order to prevent accident caused by earth leakage.

### (IV) Motor

1. Be sure to use the specified rated motor (JUKI genuine product) in order to prevent accident caused by burnout.
2. If a commercially available clutch motor is used with the machine, be sure to select one with an entanglement preventive pulley cover in order to protect against being entangled by the V-belt.

## Before operation

1. Be sure to make sure that the connectors and cables are free from damage, dropout and looseness before turning the power on in order to prevent accident resulting in personal injury or death.
2. Never put your hand into the moving sections of the machine in order to prevent accident that can result in personal injury or death.  
In addition, check to be sure that the direction of rotation of the pulley agrees with the arrow shown on pulley.
3. If the table stand with casters is used, be sure to secure the table stand by locking the casters or with adjusters, if provided, in order to protect against accident caused by abrupt start of the machine.

## During operation

1. Be sure not to put your fingers, hair or clothing close to the moving sections such as the handwheel, hand pulley and motor or place something near those sections while the machine is in operation in order to prevent accident caused by entanglement that can result in personal injury or death.
2. Be sure not to place your fingers near the surround area of the needle or inside the thread take-up lever cover when turning the power on or while the machine is in operation in order to prevent accident that can result in personal injury or death.
3. The machine runs at a high speed. Never bring your hands near the moving sections such as looper, spreader, needle bar, hook and cloth trimming knife during operation in order to protect your hands against injury. In addition, be sure to turn the power off and check to be sure that the machine completely stops before changing the thread.
4. Be careful not to allow your fingers or any other parts of your body to be caught between the machine and table when removing the machine from or replacing it on the table in order to prevent accident that can result in personal injury or death.

5. Be sure to turn the power off and check to be sure that the machine and motor completely stop before removing the belt cover and V-belt in order to prevent accident caused by abrupt start of the machine or motor.
6. If a servomotor is used with the machine, the motor does not produce noise while the machine is at rest. Be sure not to forget to turn the power off in order to prevent accident caused by abrupt start of the motor.
7. Never use the machine with the cooling opening of the motor power box shielded in order to prevent fire accident by overheat.

#### Lubrication

1. Be sure to use JUKI genuine oil and JUKI genuine grease to the parts to be lubricated.
2. If the oil adheres on your eye or body, be sure to immediately wash it off in order to prevent inflammation or irritation.
3. If the oil is swallowed unintentionally, be sure to immediately consult a medical doctor in order to prevent diarrhea or vomiting.

#### Maintenance



1. In prevention of accident caused by unfamiliarity with the machine, repair and adjustment has to be carried out by a service technician who is thoroughly familiar with the machine within the scope defined in the instruction manual. Be sure to use JUKI genuine parts when replacing any of the machine parts. JUKI assumes no responsibility for any accident caused by improper repair or adjustment or the use of any part other than JUKI genuine one.
2. In prevention of accident caused by unfamiliarity with the machine or electrical-shock accident, be sure to ask an electrical technician of your company or JUKI or distributor in your area for repair and maintenance (including wiring) of electrical components.
3. When carrying out repair or maintenance of the machine which uses air-driven parts such as an air cylinder, be sure to remove the air supply pipe to expel air remaining in the machine beforehand, in order to prevent accident caused by abrupt start of the air-driven parts.
4. Be sure to check that screws and nuts are free from looseness after completion of repair, adjustment and part replacement.
5. Be sure to periodically clean up the machine during its duration of use. Be sure to turn the power off and verify that the machine and motor stop completely before cleaning the machine in order to prevent accident caused by abrupt start of the machine or motor.
6. Be sure to turn the power off and verify that the machine and motor stop completely before carrying out maintenance, inspection or repair of the machine. (For the machine with a clutch motor, the motor will keep running for a while by inertia even after turning the power off. So, be careful.)
7. If the machine cannot be normally operated after repair or adjustment, immediately stop operation and contact JUKI or the distributor in your area for repair in order to prevent accident that can result in personal injury or death.
8. If the fuse has blown, be sure to turn the power off and eliminate the cause of blowing of the fuse and replace the blown fuse with a new one in order to prevent accident that can result in personal injury or death.
9. Be sure to periodically clean up the air vent of the fan and inspect the area around the wiring in order to prevent fire accident of the motor.

#### Operating environment

1. Be sure to use the machine under the environment which is not affected by strong noise source (electromagnetic waves) such as a high-frequency welder in order to prevent accident caused by malfunction of the machine.
2. Never operate the machine in any place where the voltage fluctuates by more than "rated voltage  $\pm 10\%$ " in order to prevent accident caused by malfunction of the machine.
3. Be sure to verify that the air-driven device such as an air cylinder operates at the specified air pressure before using it in order to prevent accident caused by malfunction of the machine.
4. To use the machine with safety, be sure to use it under the environment which satisfies the following conditions:
 

Ambient temperature during operation	5°C to 35°C
Relative humidity during operation	35 % to 85 %
5. Dew condensation can occur if bringing the machine suddenly from a cold environment to a warm one. So, be sure to turn the power on after having waited for a sufficient period of time until there is no sign of water droplet in order to prevent accident caused by breakage or malfunction of the electrical components.
6. Be sure to stop operation when lightning flashes for the sake of safety and remove the power plug in order to prevent accident caused by breakage or malfunction of the electrical components.
7. Depending on the radio wave signal condition, the machine may generate noise in the TV or radio. If this occurs, use the TV or radio with kept well away from the machine.
8. In order to ensure the work environment, local laws and regulations in the country where the sewing machine is installed shall be followed.  
In the case the noise control is necessary, an ear protector or other protective gear should be worn according to the applicable laws and regulations.
9. Disposal of products and packages and treatment of used lubricating oil should be carried out properly according to the relevant laws of the country in which the sewing machine is used.

## Precautions to be taken so as to use the DMN-5420N-7 more safely

	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. To avoid electrical shock hazards, neither open the cover of the electrical box for the motor nor touch the components mounted inside the electrical box.</li> </ol>
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. To avoid personal injury, never operate the machine with any of the belt cover, finger guard or safety devices removed.</li> <li>2. To prevent possible personal injuries caused by being caught in the machine, keep your fingers, head and clothes away from the handwheel, V belt and the motor while the machine is operation. In addition, place nothing around them.</li> <li>3. To avoid personal injury, never put your hand under the needle when you turn "ON" the power switch or operate the machine.</li> <li>4. To avoid personal injury, never put your fingers into the thread take-up cover while the machine is in operation.</li> <li>5. The hook rotates at a high speed while the machine is in operation. To prevent possible injury to hands, be sure to keep your hands away from the vicinity of the hook during operation. In addition, be sure to turn OFF the power to the machine when replacing the bobbin.</li> <li>6. To avoid possible personal injuries, be careful not to allow your fingers in the machine when tiling/raising the machine head.</li> <li>7. To avoid possible accidents because of abrupt start of the machine, turn OFF the power to the machine when tilting the machine head or removing the belt cover and the V belt.</li> <li>8. If your machine is equipped with a servo-motor, the motor does not produce noise while the machine is at rest. To avoid possible accidents due to abrupt start of the machine, be sure to turn OFF the power to the machine.</li> <li>9. To avoid electrical shock hazards, never operate the sewing machine with the ground wire for the power supply removed.</li> <li>10. To prevent possible accidents because of electric shock or damaged electrical component(s), turn OFF the power switch in prior to the connection/disconnection of the power plug.</li> <li>11. Be careful of handling this product so as not to pour water or oil, shock by dropping, and the like since this product is a precision instrument.</li> </ol>



### **CAUTION**




In addition, be aware that the safety devices such as the "eye protection cover" and "finger guard" are sometimes omitted in the sketches, illustrations and figures included in the Instruction Manual for the explanation's sake. In the practical use, never remove those safety devices.

# 为了安全地使用缝纫机

由于缝制作业的具体情况，有时不得不靠近机器转动的零部件进行操作而有可能接触到转动零部件，因此实际操作机器的操作员和维修保养的维修人员，必须在事前仔细阅读 **有关安全的注意事项**，充分理解内容之后再进行操作。此 **有关安全的注意事项** 中记述的内容有的不是用户购买的商品规格的内容。

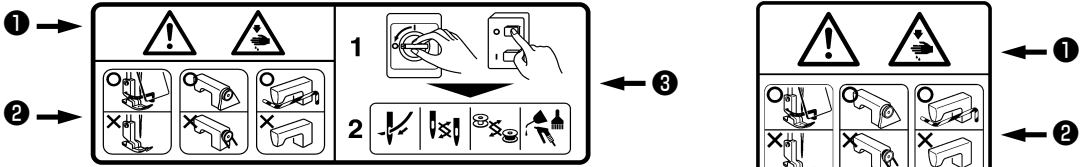

另外，为了能让用户充分地理解使用说明书以及产品的警报标签，特将警报表示分为如下种类。请充分了解这些内容，并遵守指示的要求。

## ( I ) 危险等级的说明

 <b>危険</b>	操作或维修保养机器时，如果当事人、第 3 者操作错误或没有避免该情况，有发生死亡或造成重伤的危险。
 <b>警告</b>	操作或维修保养机器时，如果当事人、第 3 者操作错误或没有避免该情况，有发生死亡或造成重伤的潜在可能。
 <b>注意</b>	操作或维修保养机器时，如果当事人、第 3 者操作错误或没有避免该情况，有造成中轻伤的可能。

## ( II ) 警告图标表示和指示标签的说明

警告图标表示		有接触转动部，造成负伤的危险。	警告图标表示		作业时拿缝纫机的话，有让手受伤的危险。
		有接触高电压部，造成触电的危险。			有卷入皮带，造成负伤的危险。
		有接触高温部，造成烫伤的危险。			触摸了纽扣传送器，有受伤的危险。
		如果直接目视激光的话，有伤害眼睛的危险。	指示标签		指示正确的转动方向。
		有头部接触到缝纫机的危险。			指示地线的连接。

警告标签		
	<p>① ・有发生中轻度伤害、重伤、死亡的危险。 ・触摸了活动部分的话，有发生负伤的危险。</p> <p>② ・应安装安全防护器，然后再进行缝制。 ・应安装安全护罩，然后再进行缝制。 ・应安装保护装置，然后再进行缝制。</p> <p>③ ・必须切断电源之后，再进行「穿线」、「换针」、「更换梭心」以及「加油、清扫」的操作。</p>	
触电危险标签		
	<p><b>危険</b> 高电压部分に触れて、大けがをすることがある。 電源を切って、5分以上たってからカバーをはずすこと。</p> <p><b>DANGER</b> Hazardous voltage will cause injury. Turn off main switch and unplug power cord and wait at least 5 minutes before opening this cover.</p>	

## 有关安全的注意事项

事故：是指给与人身以及财产带来损害。



# 危险

1. 需要打开电气箱时，为了防止触电事故，请关闭电源，经过 5 分钟以上的时间之后再打开电气箱盖。



# 注意

### 基本注意事项

1. 使用之前，请您一定阅读使用说明书以及附属的所有说明资料。  
另外，请您妥善保管本使用说明书，以便随时可以立即查阅。
2. 本注意事项中有部分内容可能不是您所购买的机器规格的内容。
3. 为了防止断针造成的事故，请戴上安全防护眼镜进行操作。
4. 使用心脏起搏器的人，请一定与专门医生咨询之后再使用。

### 安全装置、警告标签

1. 为了防止由于没有安装安全装置而造成的事故，操作本机器时，请确认安全装置是否正确地安装到规定位置之后再进行操作。
2. 为了防止人身事故，卸下了安全装置后，请一定再安装到原来的位置，并确认功能是否正常。
3. 为了防止人身事故，请把警告标签时常地粘贴到可以明显看到的机器上。如果脱落或发生污损，请立即更换成新的标签。

### 用途、改装

1. 为了防止人身事故，请不要将本机器使用于本来的用途和使用说明书规定的使用方法以外的用处。如果使用于规定用途以外时，本公司一概不负任何责任。
2. 为了防止人身事故，请不要改装机器。对于因改装而发生的事故，本公司一概不负任何责任。

### 教育培训

1. 为了防止由于不熟练而造成的事故，雇用单位应就有关本机器的操作和安全注意事项，对操作人员进行教育，而且只让具有专业知识和操作技能的操作人员使用本机器。同时，雇用单位一定事前编制操作人员的教育培训计划，并切实地实施。

### 必须关闭电源的事项

关闭电源：是指关闭电源开关之后，并且把电源插头从电源插座上拔下来。以下相同。

1. 为了防止人身事故，当确认了异常、故障后以及停电时，请立即关闭电源。
2. 为了防止因机器突然起动造成的事故，在如下情况时，请一定关闭电源之后再进行操作。特别是使用离合马达时，关闭电源后，一定确认了缝纫机完全停止转动之后再进行操作。
  - 2-1. 例如，向机针、弯针、分线器等需要穿线的零件进行穿线或更换梭心时。
  - 2-2. 例如，更换或调整组成机器的所有零部件时。
  - 2-3. 例如，检查、修理、清扫机器时，或离开机器时。
3. 为了防止触电、漏电、火灾事故，拔电源插头时，一定要手持插头拔电线，而不能拉着电线拔。
4. 不使用缝纫机闲放时，一定要关闭电源。
5. 为了防止因电气零部件的损坏造成的事故，停电后请一定关闭电源。

## 在各使用阶段的注意事项

### 搬 运

1. 为了防止人身事故，抬起缝纫机移动时，请一定根据机器的重量采用确保安全的方法进行搬运。另外，有关机器重量，请确认使用说明书的说明。
2. 为了防止人身事故，抬起缝纫机移动时，请采取确保安全的措施防止翻倒、掉落。
3. 为了防止不可预想事故、掉落事故、机器损坏，请不要再次包装已经开箱的机器进行搬运。

### 开 箱

1. 为了防止人身事故，开箱时请按照从上方开始的顺序进行开箱。木框包装时，请一定要小心不要被钉子扎破。请把钉子从木板上拔下来。
2. 为了防止人身事故，取出机器时，请一定首先确认机器的重心位置然后小心地取出。

### 安 装

#### (I) 机台、台脚

1. 为了防止人身事故，请一定使用纯正的机台、台脚。不得以使用非纯正的零件时，请一定使用可以充分承受机器重量、运转时的反作用力的机台、台脚。
2. 为了防止人身事故，在台脚上安装脚轮时，请使用具有充分强度的带锁定装置脚轮，操作机器时、维修保养、检查、修理时进行锁定不要机器晃动。

#### (II) 电缆、布线

1. 为了防止触电、漏电、火灾事故，使用电缆时请不要向电缆施加过大的力量。另外，在V形皮带等转动零部件附近布设电缆时，已经让电缆距离它们30mm以上。
2. 为了防止触电、漏电、火灾事故，请不要进行分岔布线。
3. 为了防止触电、漏电、火灾事故，请一定牢固地固定连接器。另外，拔连接器时，请一定手持连接器拔线。

#### (III) 接地

1. 为了防止因漏电、绝缘耐压而造成的事故，一定请具有电气专门知识的人安装电源插头。另外，请一定把电源插头连接到接地的电源插座上。
2. 为了防止因漏电造成的事故，请一定把地线接地。

#### (IV) 马达

1. 为了防止马达烧毁而造成的事故，请一定使用规定的额定马达（纯正品）。
2. 使用市场出售的离合马达时，因被卷入V形皮带而造成的事故，请一定选用安装有防止卷入功能的皮带护罩的离合马达。

### 操作前

1. 为了防止人身事故，接通电源之前，请一定确认连接器、电缆等确实没有损伤、脱落、松动。
2. 为了防止人身事故，请不要把手伸到活动的部位。另外，请确认皮带轮的转动方向是否与箭头标记一致。
3. 使用带脚轮的机台脚时，为了防止突然的起动造成的事故，请一定锁定脚轮，带有调节器时，请调节台脚把脚固定好。

### 操作中

1. 为了防止卷入而造成的事故，操作机器时，请注意不要让手指、头发、衣服靠近皮带轮、手动飞轮、马达等转动部位，也不要把手指伸到上面。
2. 为了防止人身事故，接通电源时或机器操作中，请不要把手指靠近机针，也不要把手指伸到挑线杆护罩里。
3. 缝纫机以高速在进行转动。为了防止弄伤手，操作中绝对不能让手靠近弯针、分线器、针杆、旋梭、布切刀等活动部位。另外，更换缝纫机机线时，请关闭电源，确认了缝纫机和马达均完全停止之后再行更换。
4. 为了防止人身事故，从机台上拆卸缝纫机时，或者返回安装到原来的位置时，请注意不要夹到手指。
5. 为了防止因突然的起动造成的事故，拆卸皮带护罩以及V形皮带时，请一定关闭电源，确认了缝纫机和马达均完全停止之后再行拆卸。
6. 使用伺服马达时，机器停止时马达不发出声音。为了防止因突然的起动造成的事故，请注意不要忘记关闭电源。
7. 为了防止因过热造成的火灾事故，使用时请不要堵住马达电源箱的冷却口。

### 加 油

1. 请使用 JUKI 纯正的机油和 JUKI 纯正的润滑脂向规定部位进行加油和涂抹润滑脂。
2. 为了防止炎症和脓肿，眼睛、身体上粘附了油时，请立即进行清洗。
3. 为了防止腹泻、呕吐，如果误饮了机油，请立即让医生治疗。

### 维修保养



1. 为了防止因不熟练而造成的事故，有关修理、调整，请一定让熟悉机器的维修保养技术人员按照使用说明书的说明进行修理和调整。另外，更换零部件时，请一定使用本公司的纯正零部件。对于不适当的修理和调整以及使用非纯正零部件造成的事故，本公司一概不负任何责任。
2. 为了防止因不熟练而造成的事故以及防止触电事故，请一定让具有电气专门知识的人或委托本公司、代理店的技术人员进行有关电气的修理和维修（包括布线）。
3. 为了防止因突然的起动造成的事故，修理和维修保养使用气缸等高压空气的机器时，请一定卸下空气供给源的管子，排放出残留的空气之后再行修理和维修保养。
4. 为了防止人身事故，修理调整和更换零部件后，请一定确认螺丝螺母等没有松动。
5. 机器的使用期间中，请一定定期地进行清扫。此时，为了防止因突然的起动而造成的事故，请一定关闭电源，确认了缝纫机和马达均完全停止之后再行清扫。
6. 进行维修保养、检查、修理时，请一定关闭电源，确认了缝纫机和马达均完全停止之后再行操作。（离合马达时，请注意关闭电源后马达由于惯性仍然回继续转动一定时间。）
7. 为了防止人身事故，经过修理调整，机器不能正常操作时，请立即停止操作，与本公司或代理店联系，委托有关技术人员修理。
8. 为了防止人身事故，保险丝熔断后，请一定切断电源，排除了保险丝熔断的原因之后，更换相同规格的新保险丝。
9. 为了防止马达的火灾事故，请定期地进行风扇通气口的清扫和配线四周的检查。

### 使用环境

1. 为了防止因误动作造成的事故，请在没有高频电焊机等强噪音源（电磁波）影响的环境下使用缝纫机。
2. 为了防止因误动作造成的事故，在超过额定电压  $\pm 10\%$  的地方，请不要使用缝纫机。
3. 为了防止因误动作造成的事故，对于使用气缸等高压空气的装置，请确认了压力符合规定之后再行使用。
4. 为了安全地使用缝纫机，请一定在下列环境下进行使用。  
动作时的周围温度  $5^{\circ}\text{C} \sim 35^{\circ}\text{C}$   
动作时的相对湿度  $35\% \sim 85\%$
5. 为了防止因电气零部件的损坏和误动作造成的事故，从寒冷的环境急速地变到温暖的地方后容易产生结露现象，请等待水滴完全干燥之后再接通电源。
6. 为了防止因电气零部件的损坏和误动作造成的事故，打雷时为了安全，请停止操作，并拔下电源插头。
7. 有的电波状态下，可能会给予附近的电视机、收音机带来噪音。此时，请在稍稍离开缝纫机的地方使用电视机、收音机。
8. 为了确保作业环境，请遵守各国的有关法令。  
需要对应噪音时，请穿戴有关法令规定的防音防护用具等。
9. 有关产品、包装的废弃，使用完的润滑油等的处理，请按照各国的法律法规进行适当的处理。



## 为了安全地使用 DMN-5420N-7 缝纫机的注意事项

 危险	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 为了防止发生触电事故，请不要在打开电源的状态下，打开电气箱盖以及触摸电气箱内的零件。</li></ol>
 注意	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 为了防止人身事故的发生，请不要在卸下皮带防护罩、手指防护器等安全装置的状态下运转缝纫机。</li><li>2. 为了防止被卷入机器的人身事故，缝纫机运转中请不要将手指、头发、衣服靠近皮带轮、V形皮带、马达，也不要东西放到机器上面。</li><li>3. 为了防止人身事故的发生，打开电源时以及缝纫机运转中，请不要把手指放到机针的附近。</li><li>4. 为了防止人身事故的发生，缝纫机运转中请不要把手指放到挑线杆外罩内。</li><li>5. 缝纫机操作中，旋梭高速地转动。为了防止手受到伤害，运转中请绝对不要把手靠近旋梭。</li><li>6. 为了防止人身事故的发生，放倒缝纫机或返回与原来位置时，要注意不要夹到手。</li><li>7. 为了防止突然的起动造成人身事故，放倒缝纫机或卸皮带罩和V形皮带时，请一定关掉电源。</li><li>8. 使用伺服马达时，缝纫机停止马达无声音。为了防止意外的起动造成人身事故，请注意不要忘记关电源。</li><li>9. 为了防止触电事故，卸下电源地线的状态下，请不要运转缝纫机。</li><li>10. 为了防止触电和损坏电气零件，把电源的插头时，请先关掉机器的电源开关。</li><li>11. 因为本产品属于精密机器，所以操作时请充分注意，不要把水、油溅到机器上面，也不要让机器掉落给与机器冲击。</li></ol>

### 注意

另外，在使用说明书中为了突出说明的重点，有的地方省略显示了「眼睛防护罩」、「手指防护器」等安全装置，请了解。

但是实际使用时，请绝对不要卸下这些安全装置。

# 目次

1. 仕様 .....	2
2. ミシンの据え付け .....	3
3. ベルトカバー、糸巻き装置の取り付け .....	4
4. ひざ上げ高さの調節 .....	4
5. 糸立て装置の取り付け .....	5
6. 給油 .....	5
7. 針の取り付け方 .....	6
8. ボビンの入れ方 .....	7
9. 縫い目長さの調節 .....	7
10. 押え圧力の調節 .....	8
11. 上糸の通し方 .....	8
12. 糸調子 .....	9
13. 糸取りばね .....	9
14. 天びん糸取り量の調節 .....	10
15. 針停止位置の調整 .....	10
16. ペダル圧とストローク .....	11
17. ペダルの調整 .....	12
18. ペダルの操作 .....	12
19. 押え上げ .....	13
20. ワンタッチ手動返し縫い .....	13
21. ワイパー .....	14
22. 針とかまの関係 .....	15
23. 固定メスの交換 .....	16
24. 送り位相の調節 .....	16
25. 送り歯の傾斜 .....	17
26. 送り歯の高さ .....	17
27. 押え高さの調節 .....	18
28. 布くずガイドの取り付け .....	18
29. 動メスの初期位置調整 .....	19
30. 固定メス圧の調整 .....	19
31. 動メスの交換 .....	20
32. 布切りメス .....	21
33. 裁断幅の交換部品 .....	23
34. その他の交換部品 .....	24
35. ゲージの取り付け .....	25

# CONTENTS

1. SPECIFICATIONS .....	2
2. INSTALLATION .....	3
3. INSTALLING THE BELT COVER AND THE BOBBIN WINDER .....	4
4. ADJUSTING THE HEIGHT OF THE KNEE LIFTER.....	4
5. INSTALLING THE THREAD STAND.....	5
6. LUBRICATION.....	5
7. ATTACHING THE NEEDLE.....	6
8. SETTING THE BOBBIN INTO THE BOBBIN CASE .....	7
9. ADJUSTING THE STITCH LENGTH .....	7
10. PRESSER FOOT PRESSURE .....	8
11. THREADING THE MACHINE HEAD.....	8
12. THREAD TENSION .....	9
13. THREAD TAKE-UP SPRING.....	9
14. ADJUSTING THE THREAD TAKE-UP STROKE .....	10
15. ADJUSTING THE NEEDLE STOP POSITION.....	10
16. PEDAL PRESSURE AND PEDAL STROKE .....	11
17. ADJUSTMENT OF THE PEDAL .....	12
18. PEDAL OPERATION.....	12
19. HAND LIFTER .....	13
20. ONE-TOUCH TYPE REVERSE FEED STITCHING MECHANISM.....	13
21. WIPER .....	14
22. NEEDLE-TO-HOOK RELATIONSHIP .....	15
23. REPLACING THE COUNTER KNIFE .....	16
24. ADJUSTING THE FEED TIMING .....	16
25. TILT OF THE FEED DOG.....	17
26. HEIGHT OF THE FEED DOG.....	17
27. ADJUSTING THE HEIGHT OF THE PRESSER FOOT .....	18
28. ATTACHING THE WASTE CLOTH GUIDE.....	18
29. ADJUSTING THE INITIAL POSITION OF THE MOVING KNIFE.....	19
30. ADJUSTING THE PRESSURE OF THE COUNTER KNIFE.....	19
31. REPLACING THE MOVING KNIFE .....	20
32. CLOTH CUTTING KNIFE.....	21
33. CHANGING THE CUTTING WIDTH.....	23
34. OTHER REPLACEMENT PARTS .....	24
35. ATTACHING THE GAUGE .....	25

# 目 录

1. 规格.....	2
2. 缝纫机的安装.....	3
3. 皮带防护罩、绕线器的安装.....	4
4. 膝动提升高度的调整.....	4
5. 线架装置的安装.....	5
6. 加油.....	5
7. 机针的安装方法.....	6
8. 梭芯的安装方法.....	7
9. 缝迹长度的调节.....	7
10. 压脚压力的调节.....	8
11. 上线穿线方法.....	8
12. 线张力.....	9
13. 挑线弹簧.....	9
14. 挑线杆挑线量的调整.....	10
15. 机针停止位置的调整.....	10
16. 踏板压力和行程.....	11
17. 踏板的调整.....	12
18. 踏板的操作.....	12
19. 压脚提升.....	13
20. 单触键手动倒缝.....	13
21. 拨线杆.....	14
22. 机针和旋梭的关系.....	15
23. 固定刀的更换.....	16
24. 送布相位的调节.....	16
25. 送布牙的倾斜度.....	17
26. 送布牙的高度.....	17
27. 压脚高度的调整.....	18
28. 布屑导向器的安装.....	18
29. 活动刀的初期位置调整.....	19
30. 固定刀压力的调整.....	19
31. 活动刀的更换.....	20
32. 切布刀.....	21
33. 裁断宽度的变更.....	23
34. 其他的更换零件.....	24
35. 规尺的安装.....	25

## 運転前のご注意



### 注意

機械の誤動作や損傷をさけるために、事前に以下の項目を確認してください。

- ・ 最初に機械を使用する前にはきれいに掃除してください。
- ・ 輸送中にたまったほこりを全て取り除き、給油を行ってください。
- ・ 正しい電圧設定になっているか確認してください。
- ・ 電源プラグが正しくつながれているか確認してください。
- ・ 絶対に電圧仕様の異った状態で使用しないでください。
- ・ モータープーリの回転方向が正しいか確認してください。

## BEFORE OPERATION



### CAUTION :

To avoid malfunction and damage of the machine, confirm the following.

- ・ Before you put the machine into operation for the first time after the set-up, clean it thoroughly.
- ・ Remove all dust gathering during transportation and oil it well.
- ・ Confirm that the voltage has been correctly set.
- ・ Confirm that the power plug has been properly connected to the power supply.
- ・ Never use the machine in the state where the voltage type is different from the designated one.
- ・ Confirm that the direction of rotation of the motor pulley is correct.

## 运转缝纫机前的注意事项



### 注意

为了防止机械的错误动作或损伤，请确认如下项目。

- ・ 首次使用缝纫机之前，请把机器打扫干净。
- ・ 清除运送途中积存的灰尘，并加油。
- ・ 请确认电压设定是否正确。
- ・ 请确认电源插头是否正确连接。
- ・ 电压规格不同时，请绝对不要使用。
- ・ 请确认马达皮带轮的旋转方向是否正确。

## 1. 仕様

用途	一般布はく、中厚物
縫い速度	最高 5,000sti/min(縫い目 4mm 以上は 4,000sti/min)
最大縫い目	5mm(返し縫いは 3mm)
使用針	DB × 1 #9 ~ 18(標準 #14)
押えの高さ(ひざ上げ)	10mm(標準), 13mm(最大)
布切りメスストローク	6.5mm
使用油	JUKI ニューデフレックスオイル No.1
騒音	JIS B 9064 に準拠した測定方法による「騒音レベル」 DMN-5420N-7縫い速度 4,500sti/min : 騒音レベル ≤ 84.0dBA(※ 1 定常運転時) DMN-5420N-7縫い速度 5,000sti/min : 騒音レベル ≤ 84.0dBA(※ 2 付属装置作動時)

※ 1 定常運転とは、直線縫い状態で装置を作動させない状態で、一定速度で 300mm 縫製した際の騒音です。

※ 2 付属装置作動時とは、標準的な縫いパターンを自動バック・糸切り・ワイパーの装置を作動させて、300mm 縫製した際の騒音です。

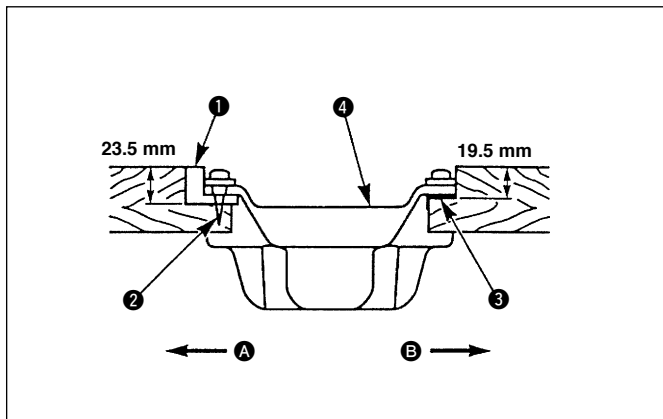
## 1. SPECIFICATIONS

Application	General fabrics and medium-weight materials
Sewing speed	Max. 5,000 sti/min (If stitch length is set at 4 mm or more, set the sewing speed at 4,000 sti/min)
Stitch length	Max. 5 mm (Stitch length for reverse feed stitching: 3 mm)
Needle	DB × 1 #9 to 18 (standard #14)
Presser foot lift (by knee lifter)	10 mm (standard), 13 mm (max.)
Stroke of the cloth cutting knife	6.5 mm
Lubricating oil	JUKI New Defrix Oil No. 1
Noise	- Equivalent continuous emission sound pressure level ( $L_{pA}$ ) at the workstation : A-weighted value of 82.0 dB; (Includes $K_{pA} = 2.5$ dB); according to ISO 10821- C.6.2 -ISO 11204 GR2 at 5,000 sti/min. - Sound power level ( $L_{WA}$ ) ; A-weighted value of 89.0 dB; (Includes $K_{WA} = 2.5$ dB); according to ISO 10821- C.6.2 -ISO 3744 GR2 at 5,000 sti/min.

## 1. 规格

用途	一般布料、中厚料
缝纫速度	最高 5,000sti/min (縫距 4mm 以上为 4,000sti/min)
最大縫距	5mm(倒縫为 3mm)
使用机针	DB × 1 #9 ~ #18(标准 #14)
压脚高度(膝动提升)	10mm(标准), 13mm(最大)
切布刀行程	6.5mm
使用机油	No.1 JUKI New Defrix Oil

## 2. ミシンの据え付け / INSTALLATION / 缝纫机的安装



### 1. オイルパンの取り付け

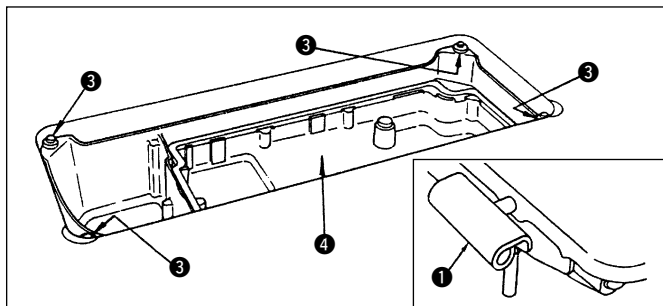
- 1) テーブル溝の四隅でオイルパンを支えるようにしてください。
- 2) 手前側 **A** の2つは頭部支えゴム座 **1** を釘 **2** でテーブルの張り出した部分に打ちつけ、ヒンジ側 **B** の2つは頭部クッション座 **3** をゴム系接着剤で固定し、オイルパン **4** をのせてください。

### 1. Installing the oil pan

- 1) The oil pan should rest on the four corners of the machine table groove.
- 2) Two rubber seats **1** for supporting the head portion on the operator side **A** are fixed on the extended portion of the table by hitting the nail **2**, and the other two rubber cushion seats **3** on the hinge side **B** are fixed by using a rubber-based adhesive. Then, oil pan **4** is placed.

### 1. 油槽的安装

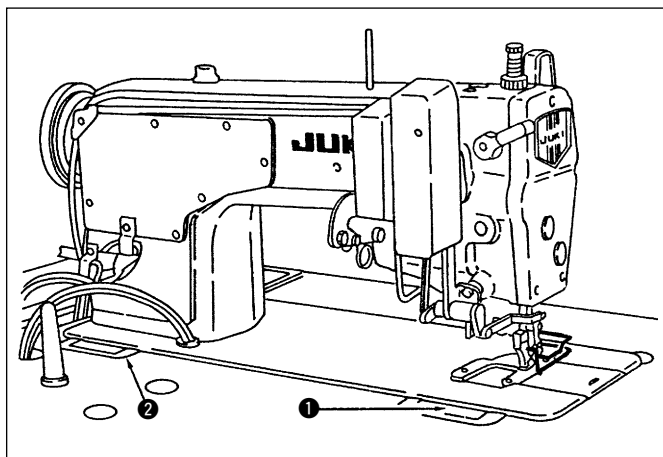
- 1) 把油槽支到机台槽的四角上。
- 2) 用螺钉 **2** 把前侧 **A** 的2个头部橡胶支座 **1** 钉到机台的伸出部，用粘接剂粘接固定好铰链侧 **B** 的2个头部胶垫座 **3**，然后把油槽 **4** 放上去。



- 3) ヒンジ **1** をベッドの穴に入れ、テーブルのゴムヒンジ **2** にかみ合わせて、頭部を四隅の頭部クッション **3** の上におろしてください。

- 3) Fit hinge **1** into the opening in the machine bed, and fit the machine head to table rubber hinge **2** before placing the machine head on cushions **3** on the four corners.

- 3) 把胶链 **1** 放到机台的孔上，对准台板橡胶支座 **2**，把头部放到四角的机头橡胶垫 **3** 上。





## 警告

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



## WARNING :

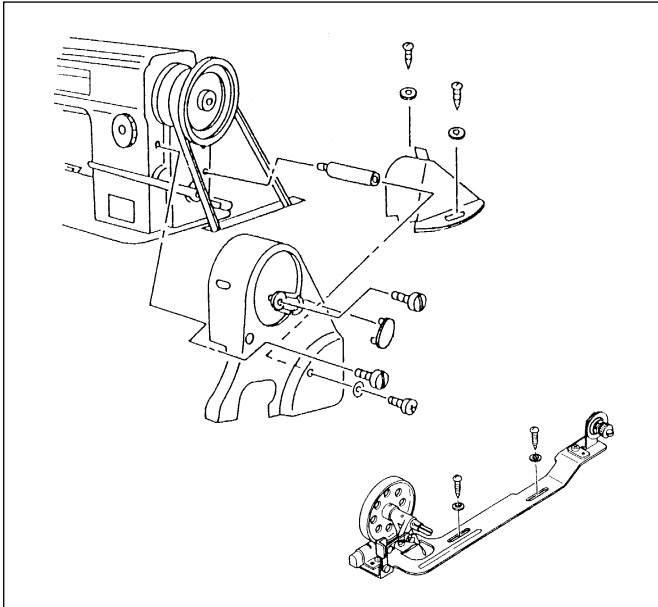
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



## 警告

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

### 3. ベルトカバー、糸巻き装置の取り付け / INSTALLING THE BELT COVER AND THE BOBBIN WINDER / 皮带防护罩、绕线器的安装

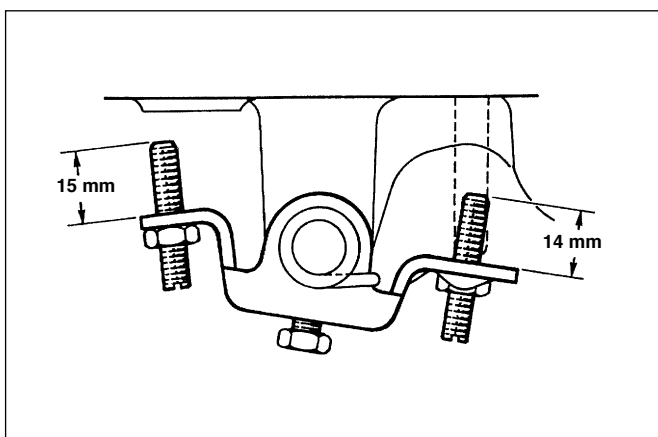


(注意) ミシンを運転して、ベルトカバーから異音が発生する場合は3本のねじをゆるめてプーリー外輪部とベルトカバーに当りの無いよう、取り付け直してください。

(Precaution) If an abnormal sound is heard from the belt covers when the machine operates, loosen the three screws retaining the belt covers. Then, reinstall the belt covers so that the handwheel does not come into the belt cover.

(注意) 运转缝纫机，如果从皮带罩发出异常声音时，请把3个螺丝拧松，不让皮带轮外轮与皮带罩相碰，重新安装起来。

### 4. ひざ上げ高さの調節 / ADJUSTING THE HEIGHT OF THE KNEE LIFTER / 膝动提升高度的调整



押えの高さを大きくしたい場合には②のナットをゆるめ、①の調節ねじをゆるめることにより再調整してください。

When you want to increase the presser foot lift, loosen nut ②, then loosen adjust screw ① to perform readjustment.

如果想把压脚的高度调高时，请拧松②的螺母，再拧松①的调节螺丝，进行重新调整。





## 警告

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



### WARNING :

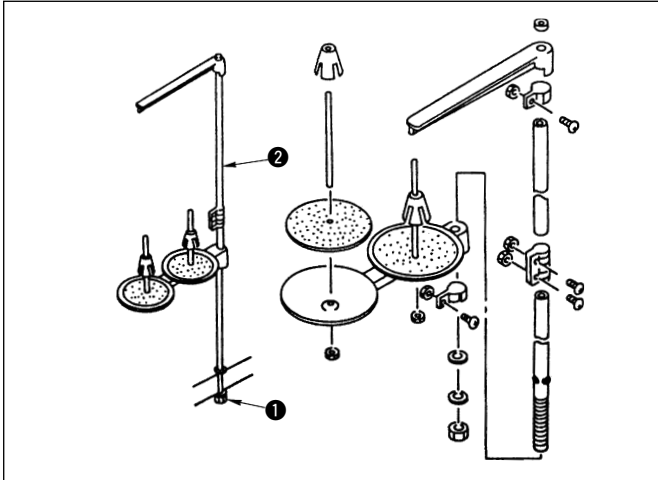
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



## 警告

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

## 5. 糸立て装置の取り付け / INSTALLING THE THREAD STAND / 线架装置的安装

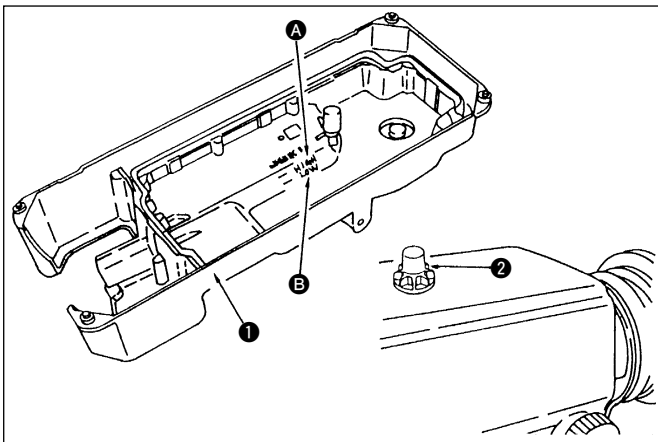


- 1) 糸立て装置が動かない程度に止め、ナット ① を締めてください。
- 2) 天井配線を行う場合は、電源コードを糸立棒 ② の中に通してください。

- 1) Tighten locknut ① to fix the thread stand.
- 2) For ceiling wiring, pass the power cord through spool rest rod ②.

- 1) 固定线架不让线架松动，然后拧紧螺母 ①。
- 2) 进行顶部配线时，请把电源线从线架杆 ② 中穿线。

## 6. 給油 / LUBRICATION / 加油



### 1. ミシンを運転される前に

- 1) オイルパン ① に JUKI ニューデフレックスオイル No.1 を HIGH マーク A のところまで入れてください。
  - 2) 油面が LOW マーク B 以下にさがったら、再注油してください。
  - 3) 注油後ミシンを運転しますと、潤滑が正常の時は、油窓 ② に油が振り掛かるのが見えます。
  - 4) 油が振り掛かる量の多い少ないは、油量の多い少ないには関係ないので心配りません。
- (注意) 新しいミシン、または長時間使用されなかったミシンをご使用になる時は、約 10 分間、2,000 ~ 3,000 sti/min で慣らし運転をしてください。

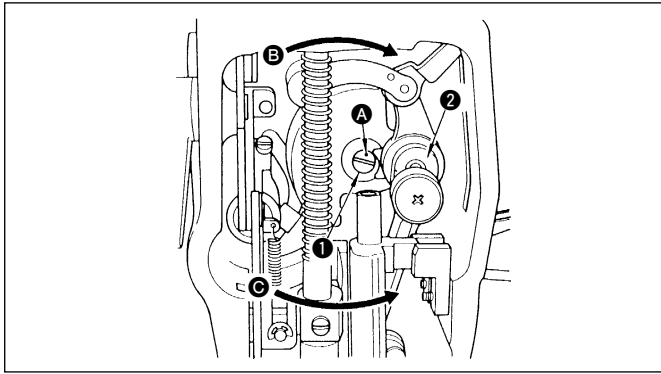
### 1. Information on lubrication

- 1) Fill oil pan ① with JUKI New Defrix Oil No. 1 up to HIGH mark A.
- 2) When the oil level lowers below LOW mark B, refill the oil pan with the specified oil.
- 3) When you operate the machine after lubrication, you will see splashing oil through oil sight window ② if the lubrication is adequate.
- 4) Note that the amount of the splashing oil is unrelated to the amount of the lubricating oil.

(Precaution) When you first operate your machine after set-up or after an extended period of disuse, run your machine at 2,000 sti/min to 3,000 sti/min for about 10 minutes for the purpose of break-in.

### 1. 缝纫机运转之前

- 1) 把 No.1 JUKI New Defrix Oil 加入到油槽 ①，加到 HIGH 标记 A 的位置。
  - 2) 如果油面降到 LOW 标记 B 以下时，请再次把油加满。
  - 3) 加油后运转缝纫机，润滑正常时应能看到油窗 ② 里油面跳动。
  - 4) 油跳动量的大小与油量的多少无关，因此不用担心。
- (注意) 新缝纫机或较长时间没有使用的缝纫机，应进行约 10 分钟 2,000 ~ 3,000 sti/min 的磨合运转。



## 2. 面部油量調節

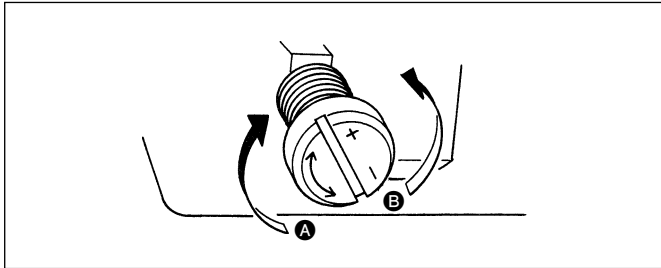
天びん及び針棒クランク部 ② への給油調節は、油量調節ピン ① を回して調節します。

## 2. Adjusting the amount of oil supplied to the face plate parts

Adjust the amount of oil supplied to the thread take-up and needle bar crank ② by turning adjust pin ①.

## 2. 面部油量的調整

转动油量调节销 ①，调节挑线杆和针杆曲轴部 ② 的加油量。



## 3. 釜部油量調節

下軸前メタルについている油量調節ねじを+の方向 (A 方向) に回すと油量 (跡) は多くなり、-の方向 (B 方向) に回すと油量 (跡) は少なくなります。

## 3. Adjusting the amount of oil in the hook.

Turning the oil amount adjustment screw mounted on the hook driving shaft front bushing in the "+" direction (in direction A) will increase the amount of oil (oil splashes) in the hook, or in the "-" direction (in direction B) will decrease it.

## 3. 旋梭部油量的调节方法

把下轴前部的油量调节螺丝向+方向 (A 方向) 转动油量 (迹) 增多, 向-方向 (B 方向) 转动则油量 (迹) 减少。



**警告**

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



**WARNING :**

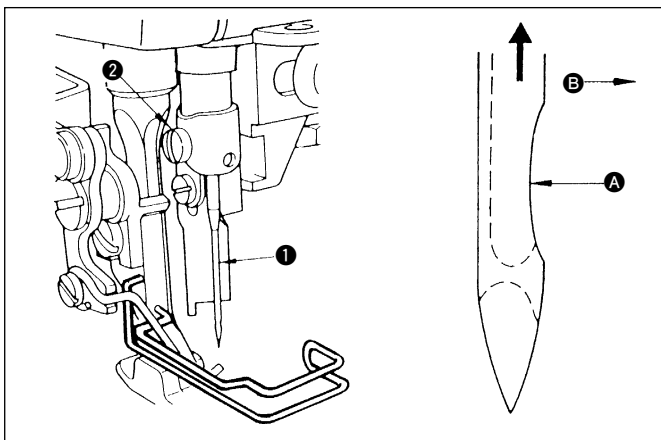
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



**警告**

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

## 7. 針の取り付け方 / ATTACHING THE NEEDLE / 机针的安装方法



針止めねじ ② をゆるめ、針 ① のえぐり部 A が右真横 B の方向にくるように持ちます。針棒の穴の奥に突き当たるまで深く矢印の方向に差し込みます。

Loosen screw ②, and hold needle ① with its indented part A facing exactly to the right in direction B. Insert the needle fully into the hole in the needle bar in the direction of the arrow until the end of hole is reached.

拧松机针固定螺丝 ②，手拿机针，把机针 ① 凹部 A 横向转到 B 的方向。然后把机针沿箭头方向插进针杆孔的深处。



## 警告

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



## WARNING :

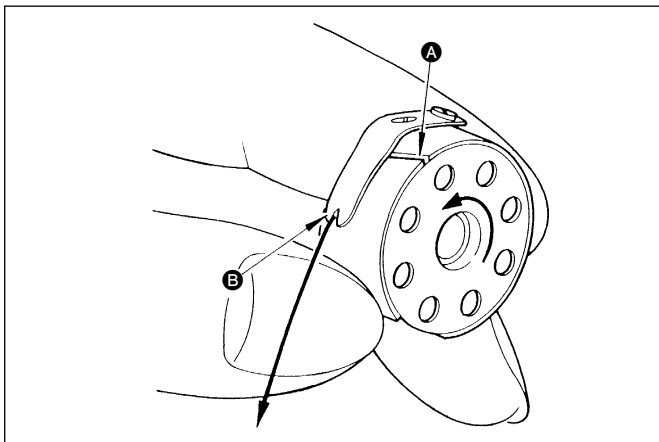
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



## 警告

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

## 8. ボビンの入れ方 / SETTING THE BOBBIN INTO THE BOBBIN CASE / 梭芯的安装方法

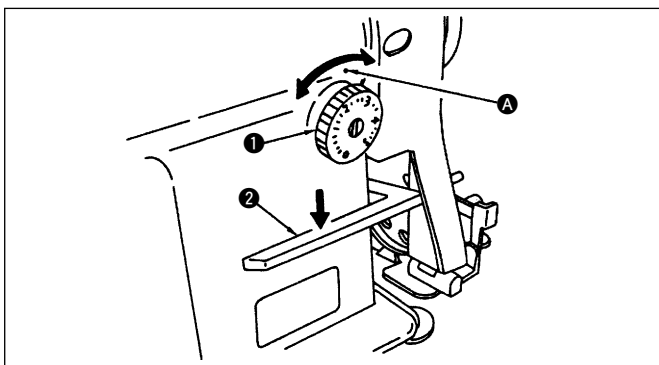


- 1) 糸が左巻きになるようにボビンを持ってボビンケースに入れます。
- 2) 糸をボビンケースの糸通し口 **A** に通し、そのまま糸を **B** の方向に引くと、糸調子ばねの下を通して糸口 **B** に引き出せます。

- 1) Install the bobbin in the bobbin case so that the thread wound direction is counterclockwise.
- 2) Pass the thread through thread slit **A**, and pull the thread in direction **B**. By so doing, the thread will pass under the tension spring and come out from notch **B**.

- 1) 手拿梭芯，让线往左卷绕的方向，把它放入梭壳。
- 2) 把线穿过梭壳的穿线口 **A**，然后把线往 **B** 方向拉，从线张力弹簧下面的穿线口 **B** 拉出来。

## 9. 縫い目長さの調節 / ADJUSTING THE STITCH LENGTH / 缝迹长度的调节



- 1) 送り調節ダイヤル **1** を矢印の方向に回して希望する数字をアームの刻点 **A** に合わせます。
- 2) 送り目盛を大から小に変更する時は、送りレバー **2** を矢印の方向に押しながら送り調節ダイヤル **1** を回してください。

- 1) Turn stitch length dial **1** in the direction of the arrow, and align the desired number to marker dot **A** on the machine arm.
- 2) When you want to decrease the stitch length, turn stitch length dial **1** while pressing feed lever **2** in the direction of the arrow.

- 1) 沿箭头方向转动送布调节刻度盘 **1**，并把希望的数字对准机臂的刻点 **A**。
- 2) 从大往小变更送布刻度时，请在朝箭头方向按下送布拨杆 **2** 的同时转动调节刻度盘 **1** 便可以调节。



## 警告

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



## WARNING :

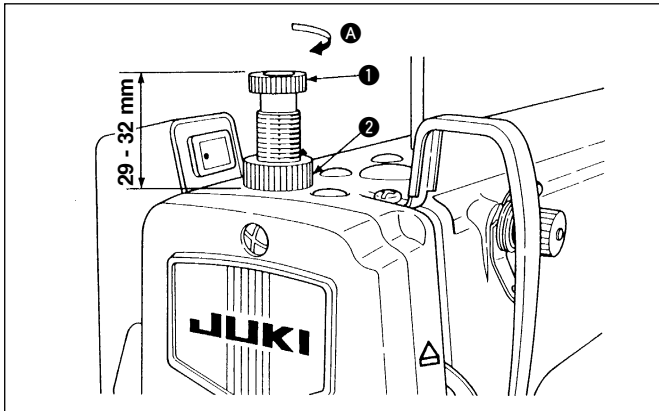
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



## 警告

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

## 10. 押え圧力の調節 / PRESSER FOOT PRESSURE / 压脚压力的调节

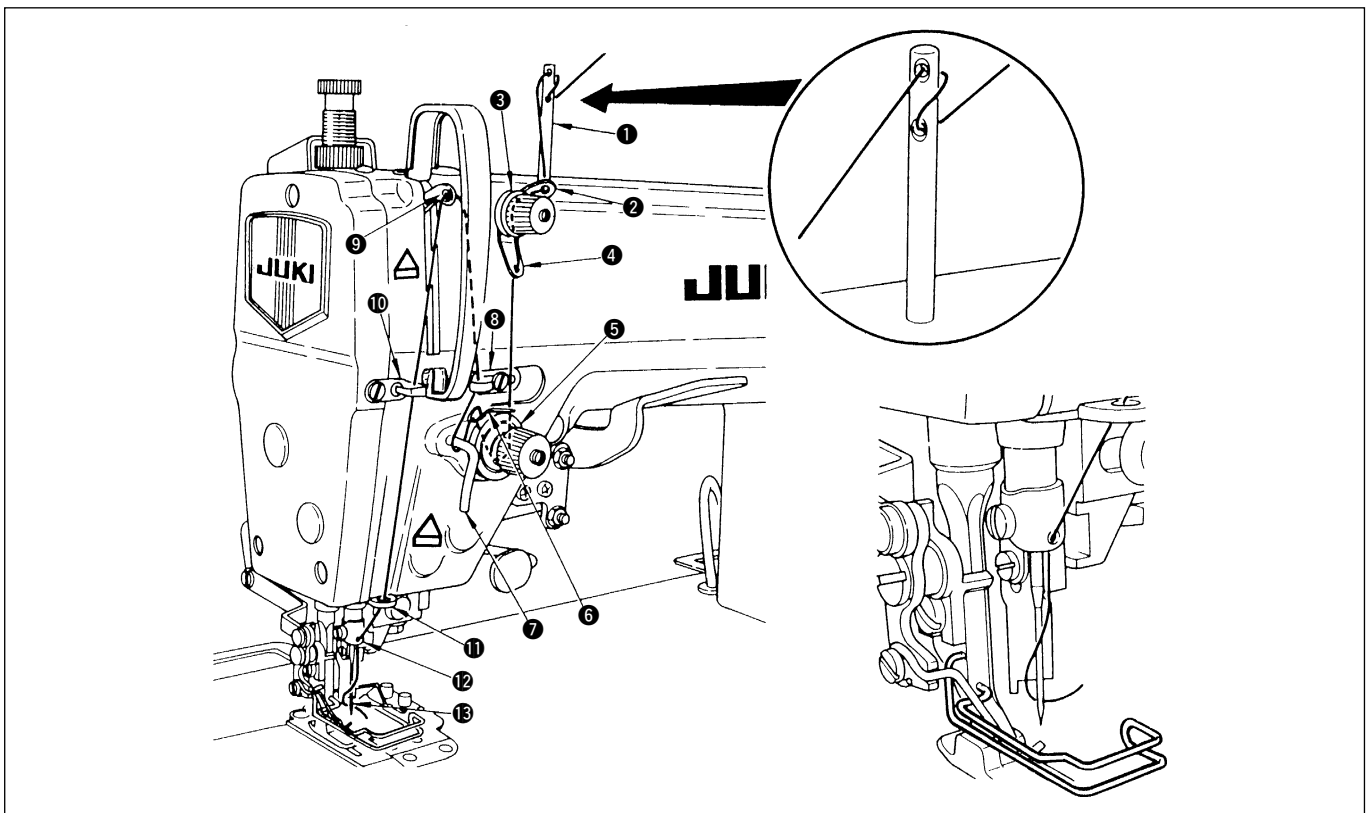


ナット②をゆるめ、押え調節ねじ①を右へAの方向に回すと強くなります。

Loosen nut ②. As you turn presser spring regulator ① clockwise (in direction A), the presser foot pressure will be increased.

拧松螺母②，向右A的方向转动调节螺丝①，压脚压力变强。

## 11. 上糸の通し方 / THREADING THE MACHINE HEAD / 上线穿线方法





## 警告

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



## WARNING :

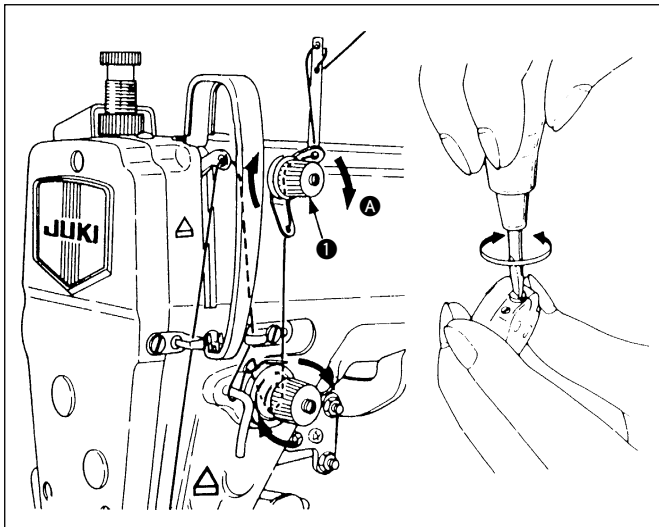
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



## 警告

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

## 12. 糸調子 / THREAD TENSION / 线张力

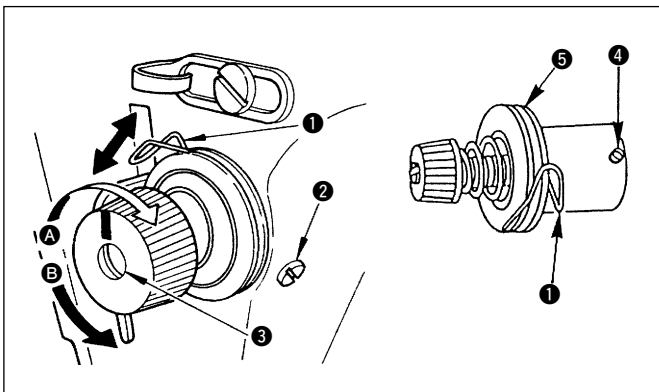


第一糸調子ナット ① を右へ ① の方向に回すと、糸切り後、針先に残る糸の長さが短くなります。

As you turn thread tension No. 1 nut ① clockwise (in direction ①), the thread remaining on the needle after thread trimming will be shorter.

把第一线张力螺母 ① 向右 ① 方向转动，切线后针尖残留的线长度变短。

## 13. 糸取りばね / THREAD TAKE-UP SPRING / 挑线弹簧



1. 改变挑线弹簧 ① 的行程量时
  - 1) 拧松线张力器的固定螺丝 ②。
  - 2) 把线张力杆 ③ 向右 ① 的方向转动，行程量变大。
  - 3) 向左 ② 的方向转动，行程量变小。
2. 改变挑线弹簧 ① 的压力时
  - 1) 拧松固定螺丝 ②，卸下线张力器（组件）⑤。
  - 2) 拧松线张力杆固定螺丝 ④ 进行调节。
  - 3) 把线张力杆 ③ 向右 ① 的方向转动，压力变强。
  - 4) 向左 ② 的方向转动，压力变弱。

1. 糸取りばね ① のストローク量を変えるには、
  - 1) 糸調子台の止めねじ ② をゆるめます。
  - 2) 糸調子棒 ③ を右 ① の方向に回すと大きくなります。
  - 3) 左に ② の方向に回すと小さくなります。
2. 糸取りばね ① の圧力を変える時は、
  - 1) 止めねじ ② をゆるめ、糸調子（組）⑤ を取り外します。
  - 2) 糸調子棒止めねじ ④ をゆるめて調節します。
  - 3) 糸調子棒 ③ を右に ① の方向に回すと強くなります。
  - 4) 左に ② の方向に回すと弱くなります。

1. Changing the stroke of thread take-up spring ①
  - 1) Loosen setscrew ②.
  - 2) As you turn tension post ③ clockwise (in direction ①), the stroke of the thread take-up spring will be increased.
  - 3) As you turn the knob counterclockwise (in direction ②), the stroke will be decreased.
2. Changing the pressure of thread take-up spring ①
  - 1) Loosen setscrew ②, and remove thread tension (asm.) ⑤.
  - 2) Loosen setscrew ④.
  - 3) As you turn tension post ③ clockwise (in direction ①), the pressure will be increased.
  - 4) As you turn the post counterclockwise (in direction ②), the pressure will be decreased.



## 警告

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



### WARNING :

Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.

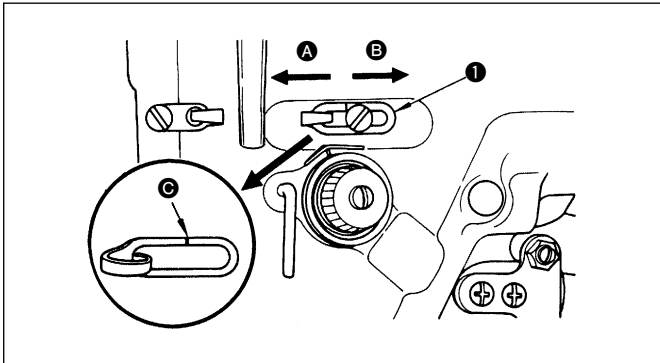


## 警告

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

## 14. 天びん糸取り量の調節 /

### ADJUSTING THE THREAD TAKE-UP STROKE / 挑线杆挑线量的调整



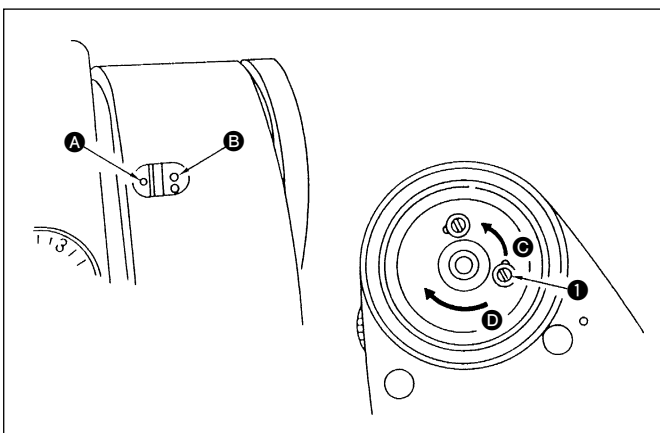
- 1) 缝制厚料时，把导线器 ① 向左 A 的方向移动，挑线量变大。
- 2) 缝制薄料时，把导线器 ① 向右 B 的方向移动，挑线量变小。
- 3) 导线器 ① 的刻线 C 在螺丝的中心位置左面 1mm 为标准位置。

- 1) 厚物を縫う時は、糸案内 ① を左 A 方向に動かして糸取り量を多くします。
- 2) 薄物を縫う時は、糸案内 ① を右 B 方向に動かして糸取り量を少なくします。
- 3) 糸案内 ① は、刻線 C がねじの中心から約 1mm 左に位置するのが標準的な位置です。

- 1) When sewing heavy-weight materials, move thread guide ① to the left (in direction A) to increase the length of thread pulled out by the thread take-up.
- 2) When sewing light-weight materials, move thread guide ① to the right (in direction B) to decrease the length of thread pulled out by the thread take-up.
- 3) The standard position of thread guide ① is obtained when engraved marker line C is in the left of the center of the screw by approximately 1 mm.

## 15. 針停止位置の調整 /

### ADJUSTING THE NEEDLE STOP POSITION / 机针停止位置的调整



#### 1. 切线后的停止位置

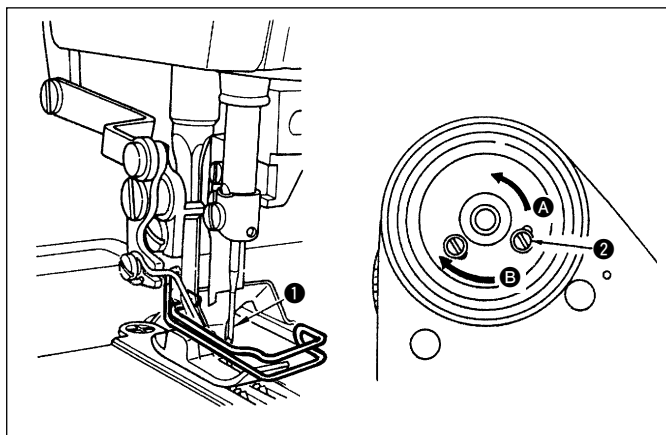
- 1) 标准的机针停止位置是机架刻点 A 和飞轮的白刻点 B 一致的位置。
- 2) 让机针上停止，拧松螺丝 ①，在长孔的范围内调整。
  - ① 向 C 方向移动，机针停止变早。
  - ② 向 D 方向移动，机针停止变晚。

#### 1. 糸切り後の停止位置

- 1) 標準の針停止位置は、アームの刻点 A とはずみ車の白刻点 B が一致する位置です。
- 2) 針を上停止させ、ねじ ① をゆるめて長穴の範囲で調整できます。
  - ① C の方向に動かすと針停止が早くなります。
  - ② D の方向では遅くなります。

#### 1. Stop position after thread trimming

- 1) The standard needle stop position is obtained by aligning marker dot A on the machine arm with white marker dot B on the handwheel.
- 2) Stop the needle in its highest position, loosen screw ① to perform adjustment within the slot of the screw.
  - ① The needle stop timing is advanced if you move the screw in direction C.
  - ② The needle stop timing is delayed if you move the screw in direction D.



## 2. 下停止位置

- 1) ペダルを前踏みから中立にした時の針の下停止位置は、上停止同様、針 ① を下停止させてから、ねじ ② をゆるめて長穴との範囲で調整でき、A の方向に動かすと針停止が早くなり、B の方向では遅くなります。

## 2. Lower stop position

- 1) The lower needle stop position when the pedal is returned to the neutral position after the front part of the pedal is depressed can be adjusted as follows:  
Stop needle ① in its lowest position, loosen screw ②, and make adjustment within the slot of the screw. Moving the screw in direction A advances the needle stop timing. Moving the screw in direction B delays the timing.

## 2. 下停止位置

- 1) 从踏板前踩踏位置返回到中立位置时的机针下停止位置，与上停止一样让机针 ① 下停止之后，拧松螺丝 ②，在长孔的范围内进行调整，向 A 的方向移动后，机针停止提前，向 B 的方向移动则机针停止推迟。



**警告**

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



**WARNING :**

Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.

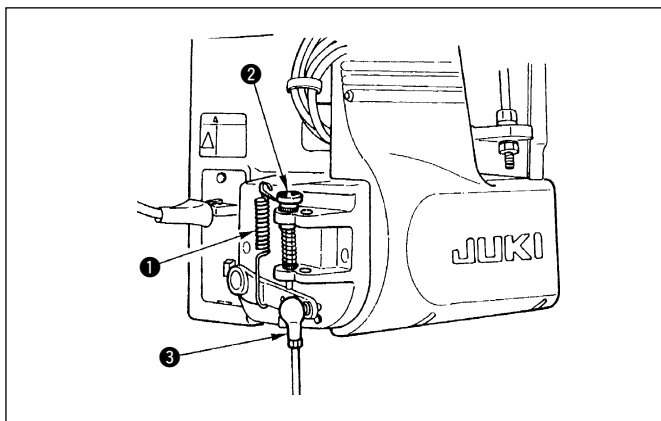


**警告**

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

## 16. ペダル圧とストローク /

## PEDAL PRESSURE AND PEDAL STROKE / 踏板压力和行程



### 1. 踏板踩踏压力的调整

- 1) 调换踏板压力调节螺丝 ① 可以调节压力。

### 2. 踏板回踩力的调整

- 1) 用回踩调节螺丝 ② 可以进行调节。

### 3. 踏板踩踏行程的调整

- 1) 挑换连接杆 ③ 到左侧的孔后，行程变小。

### 1. ペダル踏み込み圧の調整

- 1) ペダル圧調節ばね ① を掛け替えて調整できます。

### 2. ペダル踏み返し力の調整

- 1) 逆踏み調節ねじ ② にて調節できます。

### 3. ペダル踏み込みストロークの調整

- 1) 連結棒 ③ を左側の穴に付け替えると、ストロークは小さくなります。

### 1. Adjusting the pressure required to depress the front part of the pedal

- 1) This pressure can be changed by altering the mounting position of pedaling pressure adjust spring ①.

### 2. Adjusting the pressure required to depress the back part of pedal

- 1) This pressure can be adjusted using regulator screw ②.

### 3. Adjusting the pedal stroke

- 1) The pedal stroke decreases when you insert connecting rod ③ into the left hole.



## 警告

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



### WARNING :

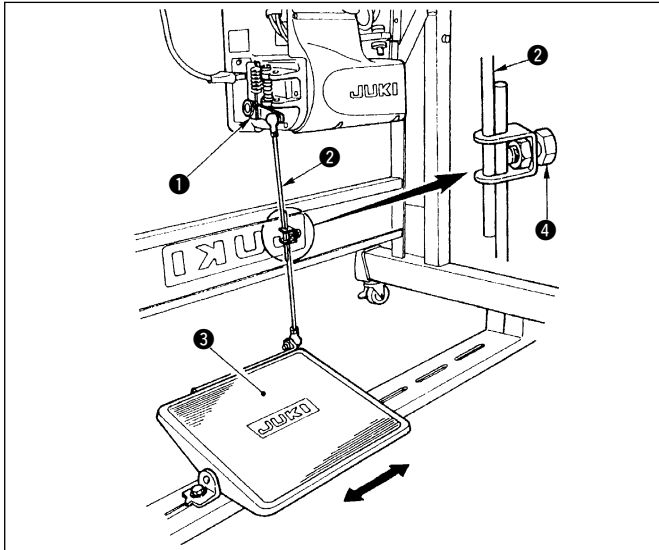
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



## 警告

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

## 17. ペダルの調整 / ADJUSTMENT OF THE PEDAL / 踏板的调整



### 1. 联结杆的安装

把踏板调整板③沿箭头方向移动，让马达控制杆①和联结杆②成一直线。

### 1. 連結棒の取り付け

モータ制御レバー①と連結棒②がまっすぐになるよう、踏板調整板③を矢印の方向に動かしてください。

### 2. ペダルの角度

- 1) ペダルの傾きは連結棒の長さを調節することにより、自由に変えられます。
- 2) 調節ねじ④をゆるめ、連結棒②を出し入れして行います。

### 1. Installing the connection rod

Move pedal ③ to the right or left as illustrated by the arrows so that motor control lever ① and connecting rod ② are straightened.

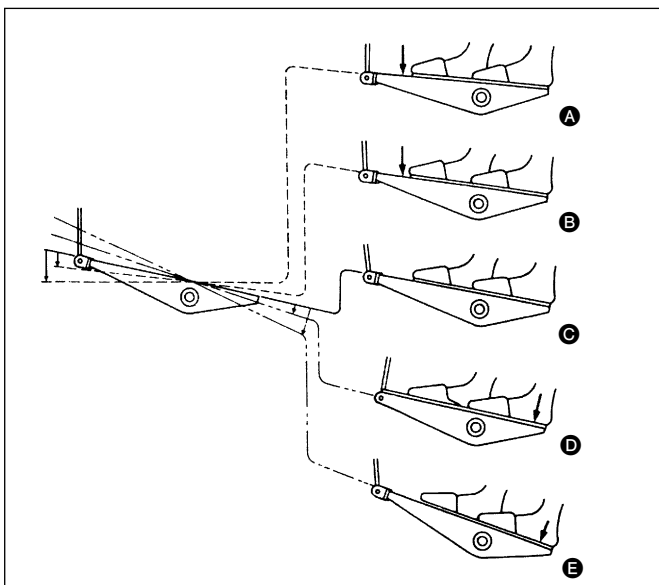
### 2. Adjusting the pedal angle

- 1) The pedal tilt can be freely adjusted by changing the length of the connecting rod.
- 2) Loosen adjust screw ④, and adjust the length of connecting rod ②.

### 2. 踏板角度

- 1) 调整联结杆的长度，可以自由地调整踏板的倾斜度。
- 2) 拧松调节螺丝④，拉出插进联结杆②进行调整。

## 18. ペダルの操作 / PEDAL OPERATION / 踏板的操作



- 1) ペダルを前に軽く踏み込むと低速縫いB。
  - 2) ペダルをさらに前に強く踏み込むと高速縫いA。(但し、自動返し縫いにスイッチがセットされている時は返し縫いが終わってから高速縫い。)
  - 3) ペダルに軽く足を乗せた状態に戻してミシンは停止C。(針は上、または下停止)
  - 4) ペダルを後ろに強く踏み込むと糸切り動作E。
- ※ 自動押上げ装置 (AK シリーズ) を使用した場合は、停止と糸切りの間に、一段スイッチが増えます。ペダルを後ろに軽く踏み込むと押上げ動作D、さらに後ろに強く踏み込むと糸切り動作となります。

- 1) The machine runs at low sewing speed when you lightly depress the front part of the pedal B.
  - 2) The machine runs at high sewing speed when you further depress the front part of the pedal A. (If the automatic reverse feed stitching has been preset, the machine runs at high speed after it completes reverse feed stitching.)
  - 3) The machine stops (with its needle up or down) when you reset the pedal to its original position C.
  - 4) The machine trims threads when you fully depress the back part of the pedal E.
- \* If your machine is provided with the Auto-lifter (AK Series), an addition step is given between the machine stop and thread trimming step.  
The presser foot goes up when you lightly depress the back part of the pedal D, and if you further depress the back part, the thread trimmer is actuated.



- 1) 轻轻向前踩踏板，为低速缝制 **B**。
  - 2) 再继续向前踩踏板，则为高速缝制 **A**。  
(但是，自动倒缝开关被设定时，倒缝结束之后再高速缝制。)
  - 3) 把脚轻轻地放到踏板上稍稍回踏一点，则停止缝制 **C** (机针上停止或下停止)。
  - 4) 强力向后踩踏板，即进行切线动作 **E**。
- ※ 使用自动压脚提升装置 (AK 系列) 时，在停止和切线档位之间增加一级开关。  
往后轻轻踩踏板则提升压脚 **D**，再继续往后踩踏板则切线。



**警告**

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



**WARNING :**

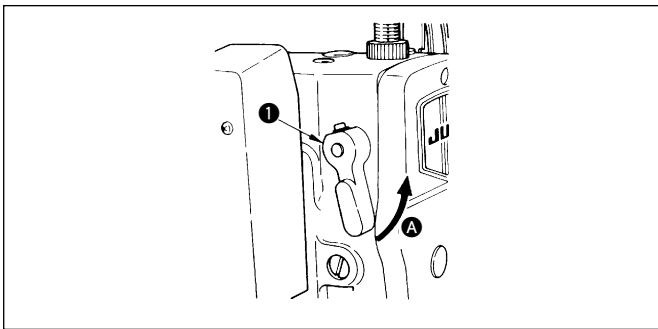
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



**警告**

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

## 19. 押え上げ / HAND LIFTER / 压脚提升

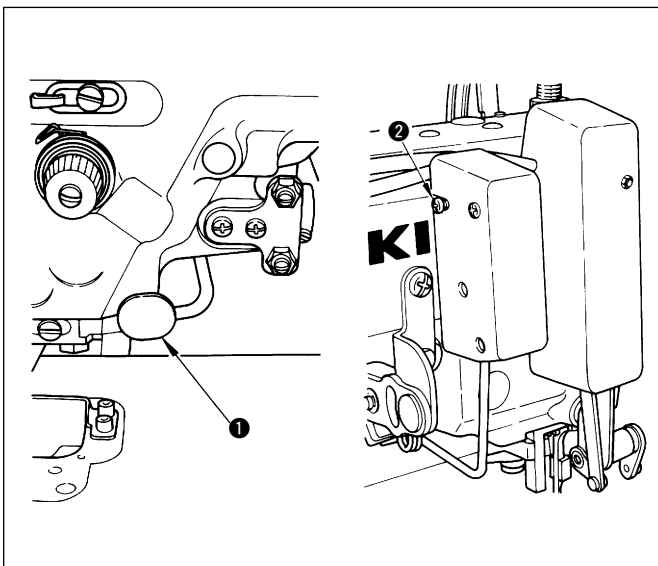


押えを上げた位置で停止させるには、押え上げレバー **1** を **A** の方向に回します。

To stop the machine with its presser foot up, turn hand lifter lever **1** in direction **A**.

让压脚停止在上升的位置，把压脚提升拨杆 **1** 拨到 **A** 的位置。

## 20. ワンタッチ手動返し縫い / ONE-TOUCH TYPE REVERSE FEED STITCHING MECHANISM / 单触键手动倒缝



### 1. 使い方

スイッチレバー **1** を押せば、ミシンは直ちに逆送りになり、返し縫いが行われます。

### 2. スイッチレバーの高さ

- 1) スイッチレバー **1** の高さは、使いやすい位置に調節してください。
- 2) ねじ **2** をゆるめて、上下に動かして高さを調節します。

### 1. How to operate

The moment switch lever **1** is pressed, the machine performs reverse feed stitching.

### 2. Height of the switch lever

- 1) Adjust the height of switch lever **1** so that it can be easily operated.
- 2) Loosen screw **2**, and move the switch lever up or down to adjust its height.

### 1. 使用方法

按下开关拨杆 **1**，缝纫机立即倒送布进行倒缝。

### 2. 开关拨杆的高度

- 1) 请把开关拨杆 **1** 的高度调节到使用方便的位置。
- 2) 拧松螺丝 **2**，上下移动调节高度。



## 警告

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



### WARNING :

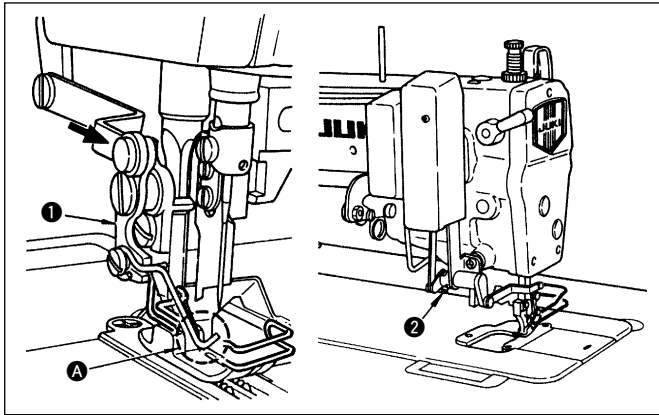
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



## 警告

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

## 21. ワイパー / WIPER / 拨线杆



### 1. ワイパーの位置

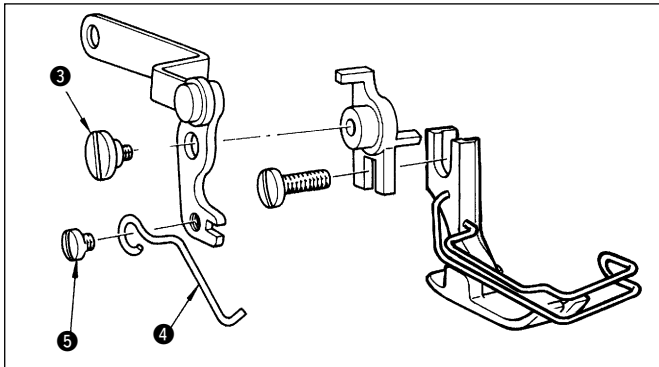
- 1) ワイパーを使用する前に、ワイパーが押え A 部に接触していることを確認してください。
- 2) 接触していない場合は針折れの心配がありますので、ねじ ② をゆるめ ① のワイパー腕を矢印の方向に押しつけた状態でねじ ② を締めてください。

### 1. Positioning the wiper

- 1) Before you use the wiper be sure that the wiper is in contact with point A of the presser foot.
- 2) If the wiper is not in contact with point A, the needle may break. To avoid this, loosen screws ②, push wiper arm ① in the direction of the arrow, then tighten screws ②.

### 1. 挑线杆的位置

- 1) 使用挑线杆之前，请确认挑线杆是否接触到压脚 A 部。
- 2) 如果没有接触到时，有断针的危险，所以请拧松螺丝 ②，向箭头方向按压 ① 的挑线杆曲柄，并把螺丝 ② 拧紧。

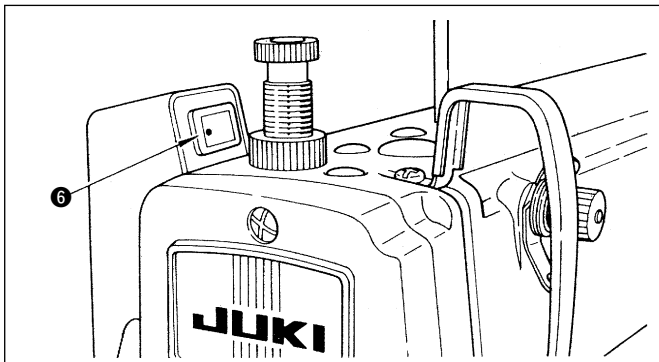


### 2. ワイパーと押えの結合方法

- 1) ワイパー腕段ねじ ③ にてワイパー腕を押えに取り付けます。
- 2) ワイパー ④ をワイパー止めねじ ⑤ にてワイパー腕に取り付けます。  
(注意) ワイパー取り付け後、ワイパー ④ と布切メスが接触しないか確認し、接触している場合にはワイパー ④ を矯正してください。
- 3) ワイパーを使う必要のない場合は、ワイパーシーソーイッチ ⑥ を切ってください。

### 2. How to connect the wiper with the presser foot

- 1) Attach the wiper arm to the presser foot using screw ③.
- 2) Attach wiper ④ to the wiper arm using setscrew ⑤.  
(Precaution) After installing the wiper, be sure that wiper ④ does not touch the cloth cutting knife. If the wiper comes in contact with the cloth cutting knife, correct wiper ④.
- 3) If the wiper is unnecessary, turn wiper seesaw switch ⑥ OFF.



### 2. 拨线杆和压脚的结合方法

- 1) 用拨线杆曲柄平头螺丝 ③ 安装拨线杆曲柄。
- 2) 用拨线杆固定螺丝 ⑤ 把拨线杆 ④ 安装到拨线杆曲柄上。  
(注意) 安装拨线杆后，请确认拨线杆 ④ 和布切刀不接触。如果接触的话，请进行矫正。
- 3) 不使用拨线杆时，请关闭拨线杆开关 ⑥。

**警告**

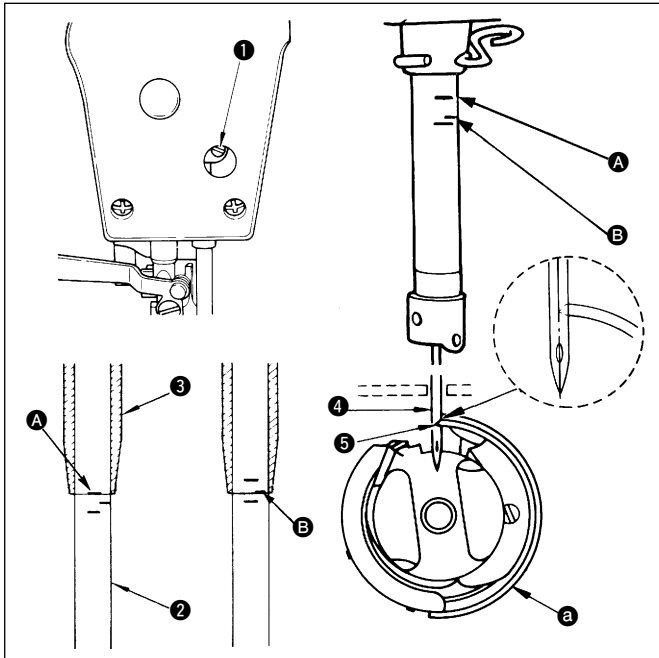
不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。

**WARNING :**

Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.

**警告**

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

**22. 針とかまの関係 / NEEDLE-TO-HOOK RELATIONSHIP / 机针和旋梭的关系**

- 1) はずみ車を回して針棒を最下点にし、針棒抱き止めねじ ① をゆるめます。この時、送り調節ダイヤル目盛は 0 にしてください。  
(針棒の高さを決めます。)
- 2) 針棒 ② の上刻線 A を針棒下メタル ③ の下端に合わせ、針棒抱き止めねじ ① を締め付けます。  
(かま a の取付位置を決めます)
- 3) 3 本のかま止めねじをゆるめ、はずみ車を回して針棒 ② が上る方向で中刻線 B を針棒下メタル ③ の下端に合わせます。
- 4) この状態でかま剣先 ⑤ を針 ④ の中心に合わせ、針とかまのすき間が 0.06 ~ 0.1mm(目安)になるようにして、かま止めねじを固く締めてください。

- 1) Turn the handwheel to bring the needle bar the lowest position of its stroke. Loosen needle bar connection setscrew ①. At this time, set the feed regulating dial to 0.  
(Determining height of the needle bar.)
- 2) Align upper engraved marker line A on needle bar ② with the bottom end of needle bar lower bushing ③. Then tighten needle bar connection setscrew ①.  
(Determine the position to install book a.)
- 3) Loosen the three setscrews retaining the hook. Turn the handwheel until intermediate engraved marker line B on needle bar ② with the bottom end of needle bar lower bushing ③ while the needle bar goes up.
- 4) After making the adjustments mentioned in the above steps, align hook blade point ⑤ with the center of needle ④. Provide a clearance of 0.06 mm to 0.1 mm (reference value) between the needle and the hook, then securely tighten setscrews in the hook.

- 1) 转动飞轮，让针杆降到最下点，然后拧松针杆套管固定螺丝 ①。此时，请把送布调节盘的刻度对准 0。  
(决定针杆高度)
- 2) 把针杆 ② 的刻线 A 对准针杆下铁块 ③ 的下端，然后拧紧针杆套管固定螺丝 ①。  
(决定旋梭 a 的安装位置)
- 3) 拧松 3 根旋梭固定螺丝，转动飞轮在针杆 ② 上升的方向，把刻线 B 对准针杆下铁块 ③ 的下端。
- 4) 在此状态下，让旋梭尖 ⑤ 对准机针 ④ 的中心，把机针与旋梭的间隙调整为 0.06 ~ 0.1mm(大致)，然后拧紧螺丝。



**警告**

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



**WARNING :**

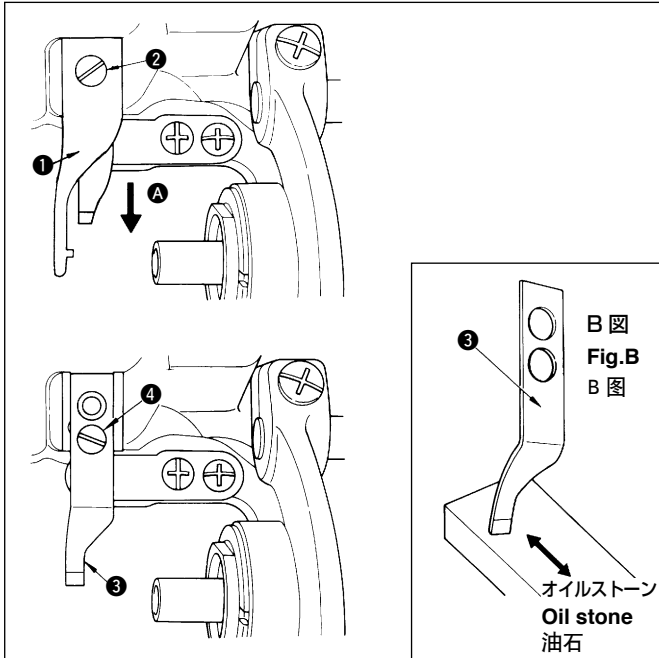
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



**警告**

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

## 23. 固定メスの交換 / REPLACING THE COUNTER KNIFE / 固定刀的更换

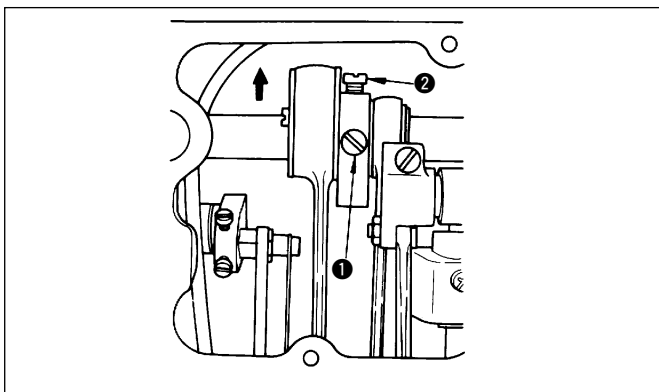


- 1) 中釜押え ① の止めねじ ② をゆるめて、中釜押えを外します。
  - 2) 固定メス ③ を止めねじ ④ をゆるめて、外します。
  - 3) 固定メスを取り付ける時は、逆の順序で行います。
  - 4) 中釜押えを取り付ける時は、A の方向に押しながら、ねじを締めてください。
- ※ 糸の切れ味が悪くなった時、固定メス ③ を B 図のように研いてください。

- 1) Loosen setscrew ② of bobbin case opening lever ①, and remove the bobbin case opening lever.
  - 2) Loosen setscrew ④, and remove counter knife ③.
  - 3) To install the counter knife, follow the above procedure in reverse order.
  - 4) When attaching the bobbin case opening lever, tighten the setscrew while pressing the lever in direction A.
- \* If the counter knife blade becomes blunt, grind counter knife blade ③ as shown in B using an oilstone.

- 1) 拧松中旋梭压脚 ① 的固定螺丝 ②，卸下中旋梭压脚。
  - 2) 拧松固定刀 ③ 的固定螺丝 ④，卸下固定刀。
  - 3) 安装固定刀时，请按相反的顺序进行操作。
  - 4) 安装中旋梭压脚时，一边向 A 方向推，一边把螺丝拧紧固定。
- ※ 切刀切线不快时，请如图 B 所示那样研磨固定刀 ③。

## 24. 送り位相の調節 / ADJUSTING THE FEED TIMING / 送布相位的调节



- 1) 送り調節ダイヤル目盛を 0 にします。
- 2) 標準の場合は、止めねじ ①、② をゆるめ、送り歯が針板より上昇する時、針先と送り歯上面が、針板上面に一致する位置に合わせ、止めねじを固く締めます。

- 1) Set the feed regulating dial to 0.
- 2) As standard adjustment is performed as follows: Loosen setscrews ① and ②. Align the top of the needle and top surface of the feed dog with the top surface of the throat plate when the feed dog rises above the throat plate. Then securely tighten the setscrews.

- 1) 把送布调节刻度盘的刻度对准 0。
- 2) 标准位置是，拧松固定螺丝 ①、②，让送布牙上升到针板上方，针尖和送布牙上面一致的位置，最后把固定螺丝拧紧。



**警告**

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



**WARNING :**

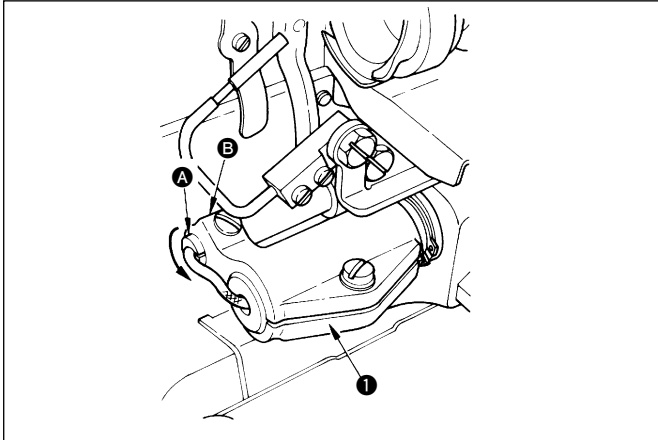
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



**警告**

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

## 25. 送り歯の傾斜 / TILT OF THE FEED DOG / 送布牙的傾斜度

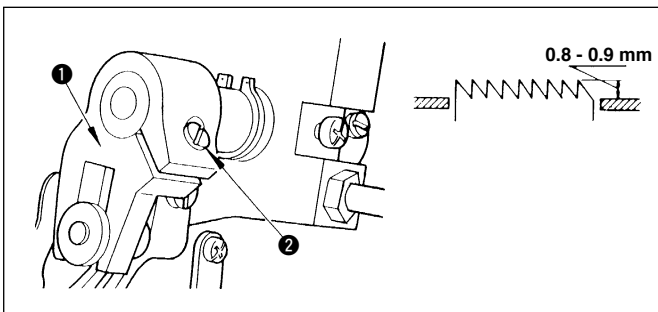


標準の傾き（水平）は、送り台軸の刻点 **A** と送り台腕 **1** の **B** 部が一致している時です。

The standard tilt (horizontal) of the feed dog is obtained when marker dot **A** on the feed bar shaft is aligned with marker dot **B** on feed rocker **1**.

标准的傾斜度（水平）为送布台轴的刻点 **A** 与送布台曲轴 **1** 的 **B** 部一致的位置。

## 26. 送り歯の高さ / HEIGHT OF THE FEED DOG / 送布牙的高度



送り歯の高さを調節するには、  
① 上下送り二又 **1** の締めねじ **2** をゆるめます。  
② 送り台を上下に動かして調節します。  
③ 締めねじ **2** を固く締めます。

To adjust the height of the feed dog:

- ① Loosen screw **2** of crank **1**.
- ② Move the feed bar up or down to make adjustment.
- ③ Securely tighten screw **2**.

送布牙高度的调节方法如下。

- ① 拧松上下送布夹 **1** 的固定螺丝 **2**。
- ① 上下移动送布台进行调节。
- ① 拧紧固定螺丝 **2**。



## 警告

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



### WARNING :

Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.

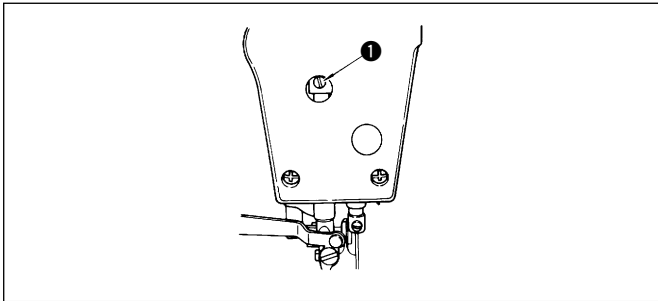


## 警告

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

## 27. 押え高さの調節 /

### ADJUSTING THE HEIGHT OF THE PRESSER FOOT / 压脚高度的调整



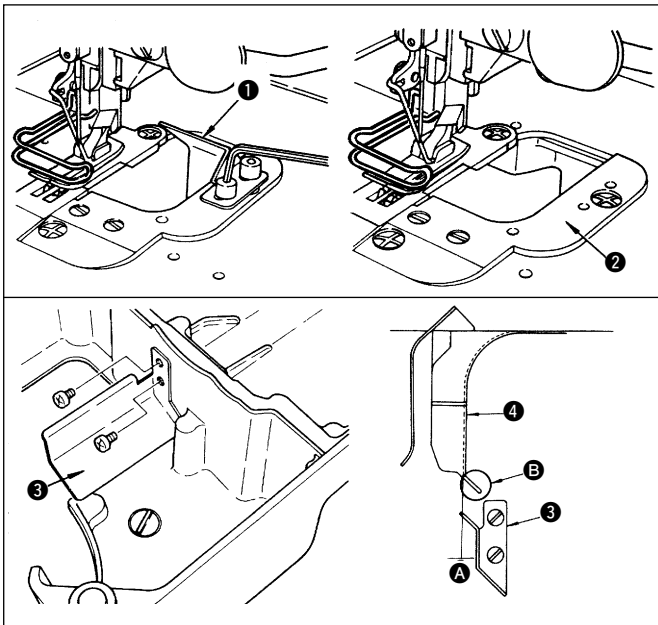
- 1) 押えの高さや角度を変える時は、押え棒抱き止めねじ ① をゆるめて調節します。
- 2) 調節後は、止めねじ ① を固く締めます。

- 1) Loosen setscrew ①, and adjust the presser foot height and the angle of the presser foot.
- 2) After adjustment, securely tighten the setscrew ①.

- 1) 变更压脚的高度或角度时，请拧松压脚杆套固定螺丝 ①，进行调节。
- 2) 调节后，把固定螺丝 ① 拧紧固定。

## 28. 布くずガイドの取り付け /

### ATTACHING THE WASTE CLOTH GUIDE / 布屑导向器的安装



※ 布くずが全て落ちるように、布くずガイド ① を針板 ② に取り付けてください。

次にオイルパンに排油ガイド ③ を、次のような点に注意して取り付けてください。

- 1) 排油ガイド先端が針板布くずカバー ④ の A 面延長線上より左側へ出っ張らないこと。
- 2) ミシンを起こしたり、倒したりする時に、針板布くずカバーの B 部が、排油ガイドに接触しないこと。

\* Attach waste cloth guide ① to throat plate ② so that all waste cloth drops along the waste cloth guide. Then install drainage guide ③ on the oil pan, paying special attention to the following.

- 1) The top end of the drainage guide should not protrude on the left side of the extended line from the level of face A on the waste cloth cover ④.
- 2) Section B of the waste cloth cover should not come in contact with the drainage guide when the machine head is raised or tilted.

※ 把布屑导向器 ① 安装到针板 ② 上，不要让布屑掉到外面。然后把排油导流器 ③ 按照下述注意事项安装到油槽。

- 1) 排油导流器前端不能突出于针板布屑外罩 ④ 的 A 面延长线左侧。
- 2) 抬起缝纫机或放倒缝纫机，针板布屑外罩 B 部不应接触到排油导流器。



**警告**

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



**WARNING :**

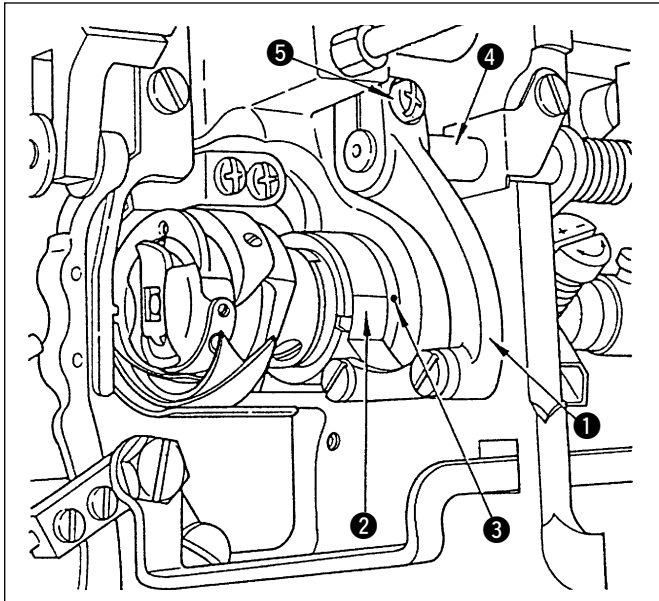
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



**警告**

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

## 29. 動メスの初期位置調整 / ADJUSTING THE INITIAL POSITION OF THE MOVING KNIFE / 活动刀的初期位置调整

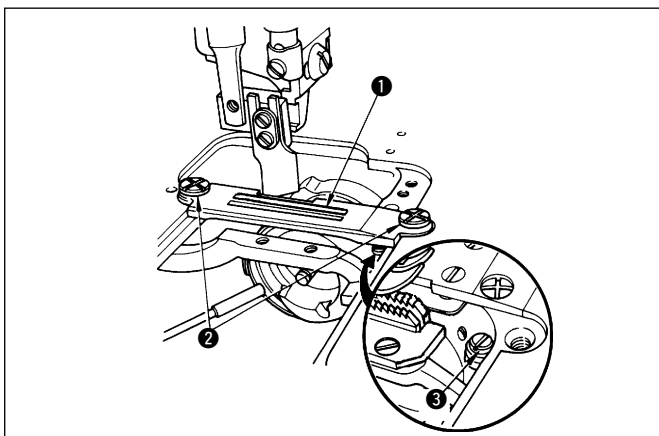


- 1) メス駆動腕 ① の締めねじ ⑤ をゆるめます。
- 2) 動メス台 ② の刻線が、下軸前メタル ③ の刻点と一致するように、動メス台を回します。
- 3) 2) の位置で、メス駆動腕の締めねじ ⑤ を締めて、メス駆動軸 ④ に固定します。

- 1) Loosen setscrew ⑤ of knife driving arm ①.
- 2) Turn the moving knife base until the engraved marker line on moving knife base ② is aligned with the engraved marker dot on front busing ③ of the hook driving shaft.
- 3) When the moving knife has reached the position specified above, tighten setscrew ⑤ of the knife driving arm so that the knife driving arm is securely fixed to knife driving shaft ④.

- 1) 拧松切刀驱动臂 ① 的固定螺丝 ⑤。
- 2) 转动移动刀座，让活动刀座 ② 的刻线对准下轴前挡块 ③ 的刻点。
- 3) 在 2) 的位置，拧紧切刀驱动臂的固定螺丝 ⑤，并固定到切刀驱动轴 ④ 上。

## 30. 固定メス圧の調整 / ADJUSTING THE PRESSURE OF THE COUNTER KNIFE / 固定刀压力的调整



- 1) ゲージ ① を止めねじ ② をゆるめて外します。
- 2) 固定メス押しねじ ③ を回すと、メス圧を調整できます。ねじを右に回すと動メスとのメス圧が強くなり、左に回すとメス圧が弱くなります。

- 1) Loosen setscrews ②, and remove gauge ①.
- 2) Turning counter knife pressure screw ③ will adjust the pressure of the counter knife.  
Turning the screw clockwise will increase the pressure of the moving knife and turning the screw counterclockwise will decrease the pressure of the moving knife.

- 1) 拧松工件 ① 的固定螺丝 ② 并卸下来。
- 2) 转动固定刀推顶螺丝 ③，可以调整切刀压力。向右转动螺丝，活动刀的切刀压力变强，向左转动切刀压力变弱。

**警告**

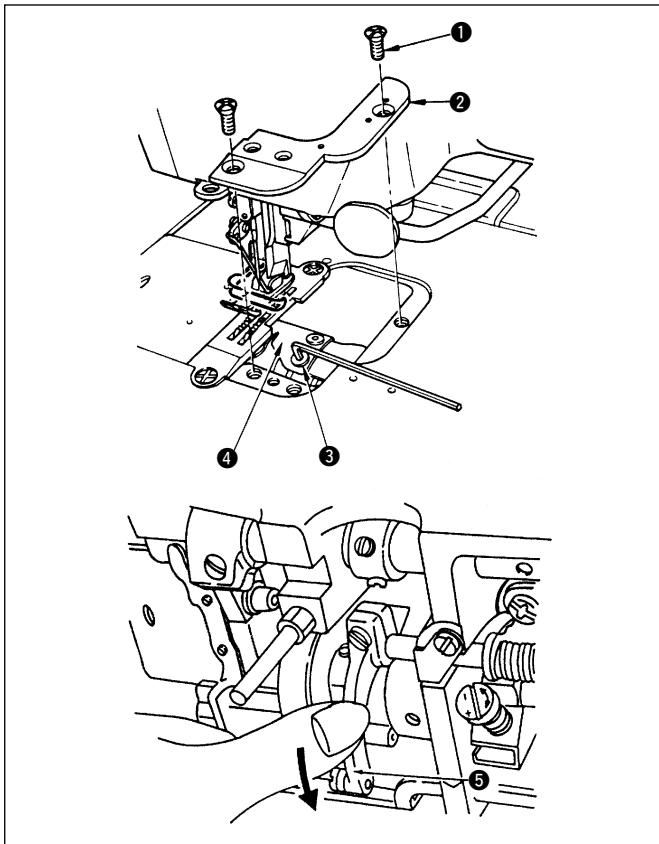
不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。

**WARNING :**

Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.

**警告**

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

**31. 動メスの交換 / REPLACING THE MOVING KNIFE / 活动刀的更换**

- 1) メス着脱レバーを上げて、メスを上げます。
- 2) 止めねじ ① を外して、針板 ② を外します。
- 3) はずみ車を回して、針棒を最高点付近に上げます。
- 4) メス駆動腕 ⑤ を押して動メスを回転させ、動メス止めねじ ③ が上になる位置で保持します。
- 5) 付属の六角レンチを使って、③ の止めねじを外し、動メス ④ を取り外してください。
- 6) 動メスを取り付ける時は、逆の順序で行ってください。

- 1) Lift the knife attaching/removing lever so that the knife is raised.
- 2) Remove setscrew ①, and remove throat plate ②.
- 3) Turn the handwheel until the needle bar is raised to a point near the highest position of its stroke.
- 4) Press knife driving arm ⑤, and turn the moving knife until moving knife setscrew ③ comes to the top. Hold the moving knife in that position.
- 5) Remove setscrew ③ using the hexagonal wrench supplied with the unit. Then remove moving knife ④.
- 6) To attach the moving knife, follow the above procedure in reverse order.

- 1) 向上抬起切刀装卸拨杆，抬起切刀。
- 2) 卸下固定螺丝 ①，再卸下针板 ②。
- 3) 转动飞轮，把针杆上升到最高点附近。
- 4) 推压切刀驱动臂 ⑤，让活动刀转动，让活动刀固定螺丝 ③ 停止在上位置。
- 5) 用附属的六角扳手，卸下 ③ 的固定螺丝，卸下活动刀 ④。
- 6) 安装活动刀时，请按相反的顺序进行。





## 警告

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



### WARNING :

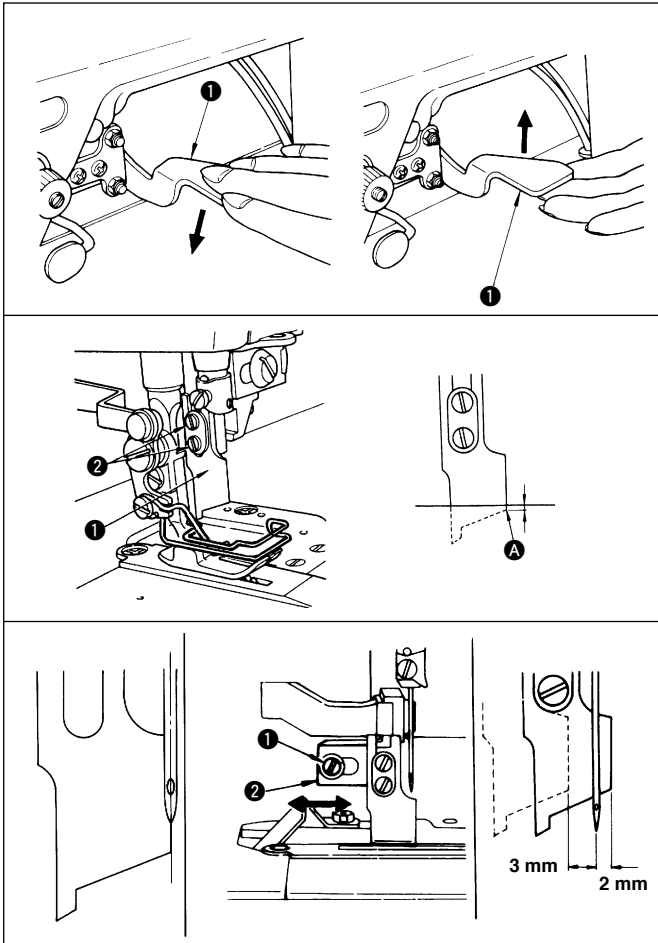
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



## 警告

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

## 32. 布切りメス / CLOTH CUTTING KNIFE / 切布刀



### 1. メスの操作

- 1) メスを作動させる場合、頭部に付いている着脱レバー ① を下に下ろしてください。メスが下がって、ミシンの運転と同時に駆動します。
- 2) メスを停止させる場合、着脱レバー ① を上に上げてください。メスは上がり、停止します。
- 3) メスを上げ下げする時は、ミシンを停止させてから操作してください。

### 2. メスの取り付け

- 1) メス ① の取り付けは、メスが最下点に下がった時、メスの A 部がゲージ上面より 0 ~ 0.5mm 下がるようにメスを調節して取り付けます。
- 2) メスの交換は、2 本のメス止めねじ ② をゆるめて行います。

### 3. メスの位置

- 1) 送り調節ダイヤル目盛 0 の時、メスの手前側と針心を一致させてください。

#### ※ メスの位置調整

針心より手前 2mm、後ろ 3mm まで前後にメス調整が可能です。

調整方法は、メス取り付け駒止めねじ ① をゆるめ、メス取り付け駒 ② を前後に移動させ、必要な位置で止めねじを締めてください。

### 1. Operation of the cloth cutting knife

- 1) To actuate the cloth cutting knife, lower attaching/removing lever ① mounted on the machine head. If the cloth cutting knife is lowered, it will be actuated while the machine is being driven.
- 2) To stop the cloth cutting knife, raise attaching/removing lever ①. The cloth cutting knife will then be raised and stopped.
- 3) When raising or lowering the cloth cutting knife, make sure that the machine is stopped.

### 2. Attaching the cloth cutting knife

- 1) Attach cloth cutting knife ① so that section A of the cloth cutting knife is positioned 0 to 0.5 mm below the top face of the gauge when the cloth cutting knife comes down to the lowest position of its stroke.
- 2) Loosen two knife setscrews ②, and replace the cloth cutting knife.

### 3. Position of the cloth cutting knife

- 1) Align the front side of the knife with the center of the needle when the feed regulating dial is set to 0.

#### \* Adjusting the position of the knife

The longitudinal position of the knife can be adjusted up to 2 mm toward the center of the needle and up to 3 mm away from the center of the needle. Loosen knife amounting block setscrew ① and move knife mounting block ② longitudinally until the appropriate position of the knife is obtained. Then tighten the setscrew.



**警告**

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



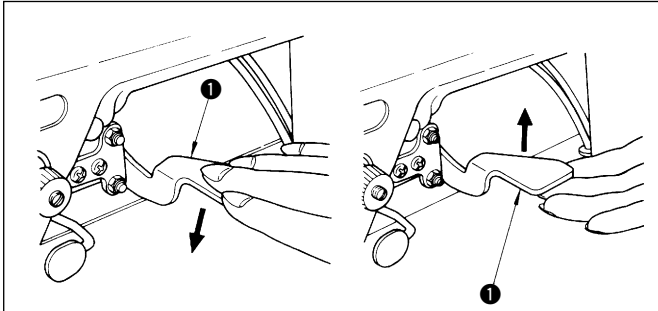
**WARNING :**

Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



**警告**

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。



### 1. 切刀的操作

- 1) 让切刀动作时, 请放下缝纫机头上的装卸拨杆 ①。切刀落下, 缝纫机同时驱动运转。
- 2) 让切刀停止时, 请把装卸拨杆 ① 抬起来。切刀上升, 缝纫机停止。
- 3) 抬起降下切刀时, 请在缝纫机停止后再操作。

### 2. 切刀的安装

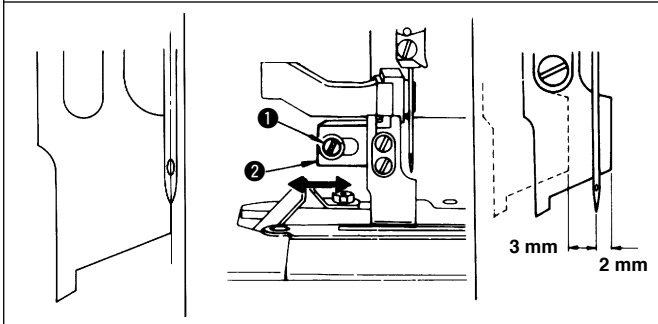
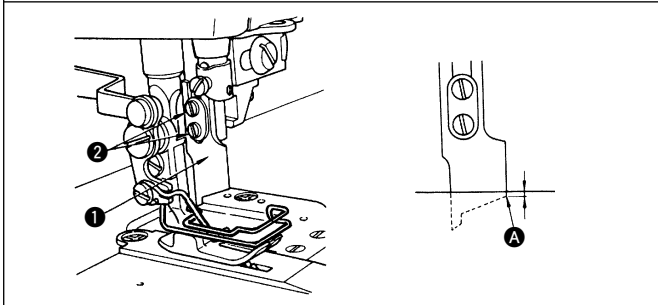
- 1) 安装切刀 ① 时, 把切刀降到最下点, 调节切刀让切刀的 A 部高出规尺上面 0 ~ 0.5mm, 然后安装好。
- 2) 更换切刀时, 拧松 2 个切刀固定螺丝 ②, 进行更换。

### 3. 切刀的位置

- 1) 送布调节刻度盘的刻度为 0 时, 让切刀前面和机针中心对齐。

#### ※ 切刀位置的调整

切刀的位置可以在针心前 2mm 到后 3mm 的范围内调整。调整方法是, 拧松切刀安装座固定螺丝 ①, 前后移动切刀安装座 ②, 在适当的位置拧紧固定螺丝。



**警告**

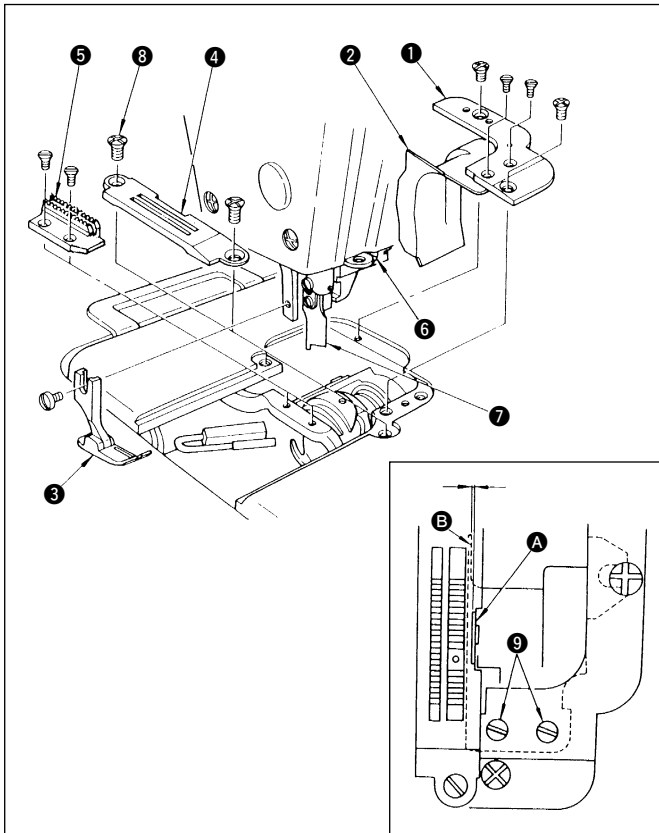
不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。

**WARNING :**

Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.

**警告**

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

**33. 裁断幅の交換部品 / CHANGING THE CUTTING WIDTH / 裁断宽度的变更**

※ 裁断幅は、3.2、4、4.8、5.6、6.4、9.5mm の 6 種類があります。

- 1) 針板 ① (針板布くずカバー ② 付き)、押え ③、ゲージ ④、送り歯 ⑤ を外します。
- 2) メス支え止めねじ ⑥ をゆるめます。
- 3) 必要な裁断幅に合った送り歯、ゲージ、押え、針板布くずカバーを取り付けます。
- 4) はずみ車を回し、布切りメス ⑦ を最下点にします。
- 5) メス ⑦ 先端部をゲージ A 面に軽く押し当てながら、メス支え止めねじ ⑥ を締めます。  
(また、切れ味を良くする方法として、ゲージ止めねじ ⑧ を布切りメス側に指で押し付けながら、締める方法もあります。)
- 6) 針板布くずカバーは、針板布くずカバー止めねじ ⑨ をゆるめ、針板布くずカバー B 面が、ゲージ A 面より 0 ~ 0.5mm 中に入った位置にします。
- 7) 針板布くずカバー止めねじ ⑨ を締めます。

\* The six different cutting widths are available such as 3.2, 4, 4.8, 5.6, 6.4 and 9.5 mm.

- 1) Remove throat plate ① (with waste cloth cover ② of the throat plate), presser foot ③, gauge ④ and feed dog ⑤.
- 2) Loosen knife support setscrew ⑥.
- 3) Attach the feed dog, gauge, presser foot and the waste cloth over of the throat plate which are all necessary for establishing cutting width.
- 4) Turn the handwheel, and bring cloth cutting knife ⑦ to its lowest position.
- 5) Tighten knife support setscrew ⑥ while lightly pressing the top end of cloth cutting knife ⑦ to face A of the gauge.  
(To increase the sharpness of the knife, tighten gauge setscrew ⑧ while pressing the gauge setscrew onto the side of the cloth cutting knife with your fingers.)
- 6) Loosen waste cloth cover setscrews ⑨ of the throat plate, and set the waste cloth cover in place so that face B of the waste cloth cover is 0 to 0.5 mm inside of face A of the gauge.
- 7) Tighten waste cloth cover setscrews ⑨ of the throat plate.

※ 裁断宽度有 3.2、4、4.8、5.6、6.4、9.5mm 等 6 种。

- 1) 卸下针板 ① (带针板布屑外罩 ②)、压脚 ③、规尺 ④、送布齿 ⑤。
- 2) 拧送切刀支架固定螺丝 ⑥。
- 3) 安装上适合裁断宽度的送布牙、规尺、压脚、针板布屑外罩。
- 4) 转动飞轮，把切布刀 ⑦ 降到最下点。
- 5) 让切刀 ⑦ 前端轻轻地等到规尺 A 面，拧紧切刀支架固定螺丝 ⑥。  
(用手指把规尺固定螺丝 ⑧ 推到切布刀侧，然后拧紧规尺固定螺丝 ⑧，即可使切布效果变好。)
- 6) 拧送针板布屑外罩固定螺丝 ⑨，让针板布屑外罩 B 面离规尺 A 面 0 ~ 0.5mm。
- 7) 拧紧针板布屑外罩固定螺丝 ⑨。



## 警告

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



### WARNING :

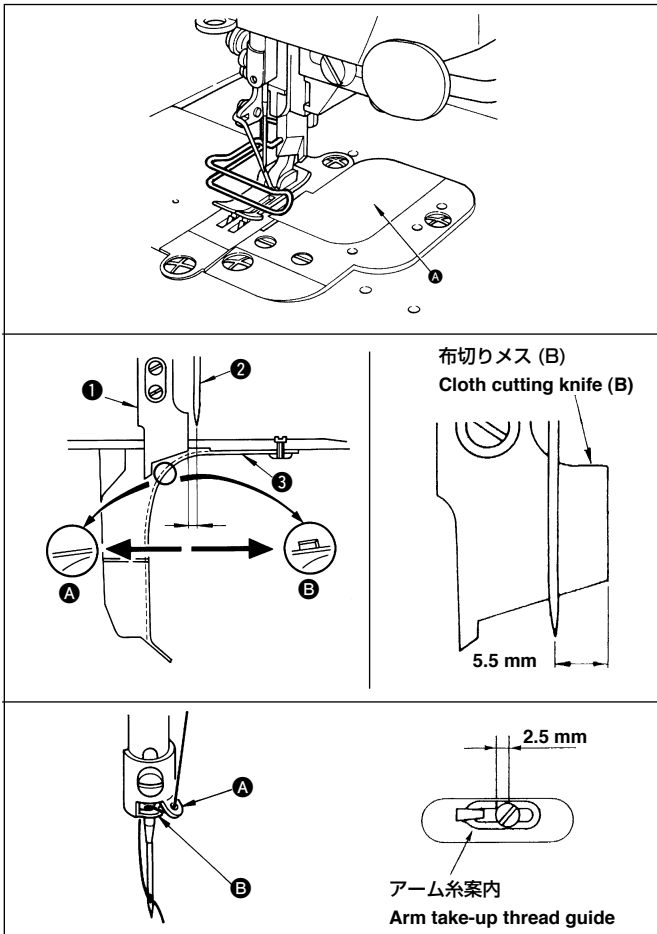
Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



## 警告

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。

## 34. その他の交換部品 / OTHER REPLACEMENT PARTS / 其他的更換零件



### 1. Throat plate cover

1) When the cloth cutting knife is not in use, fit the throat plate cover, which is provided as an accessory, onto the throat plate, and press **A** portion from above.

(Precaution) The throat plate cover, which is provided as an accessory, may touch the cloth cutting knife when cloth chips are not dropped underneath the bed, even if the cloth cutting knife is used. Therefore, the throat plate cover need to be cut as necessary or a throat plate cover with a large gauge width should be used.

### 2. Throat plate cloth chip cover (without a knife escape hole)

1) The throat plate cloth chip cover (without a knife escape hole) is used only when the cloth cutting knife is used at a position 1 mm or more behind the center of the needle.

(Precaution) Be sure to used the throat plate cloth cover (without a knife escape hole) if the cloth cutting knife is to be used at position 1mm or less behind the center of the needle or in front of the center of the needle.

### 1. 針板ふた

1) 布切りメスを使用しない場合は、付属の針板ふたを針板にはめ込み、**A**部を上から押してください。

(注意) 布切りメスを使用しても、布くずをベッド下面に落とさない場合は、付属の針板ふたでは布切りメスと当たることがありますので、必要なだけ針板ふたを削るか、ゲージ幅の大きい針板ふたを使用してください。

### 2. 針板布くずカバー（メス逃げ穴なし）

1) 布切りメスを針心より 1mm 以上の後位置で使用する場合に限り、針板布くずカバー（メス逃げ穴なし）を使用します。

(注意) 布切りメスを針心より 1mm 以内の後位置、または針心より手前で使用する場合、必ず針板布くずカバー（メス逃げ穴あり）を使用してください。

### 3. 布切りメス (B)

1) 布切りメス (B) を使用することにより、針心より最大 5.5mm まで手前で切断することができます。

### 4. 針棒糸掛け（特注品）

1) 布や糸の組合せによっては、空縫いの時に糸が切れやすくなる場合があります。このような場合に使用してください。

(注意) 1. 糸は穴 **A** を通してから、ツメ部 **B** と針の間を通してください。

2. この糸掛けを使う時は、アーム糸案内を標準的な位置から、さらに約 1.5mm 左へ動かしてください。この時、糸案内の刻線は、止めねじの中心から約 2.5mm 左になります。

### 3. Cloth cutting knife (B)

1) If the cloth cutting knife (B) is used, the material can be cut before the center of the needle (toward the operator) by 5.5 mm at the maximum.

### 4. Needle bar thread eyelet (made to order)

1) Thread likely to break in accordance with the type of cloth to be sewn. In this case, use the needle bar thread eyelet.

(Cautions) 1. Pass the thread through hole **A**. Then pass it between claw section **B** and the needle.  
2. If this eyelet is used, be sure to shift the arm take-up thread guide by approximately 1.5 mm in the left direction. At this time, the engraved marker line in the thread guide is positioned approximately 2.5 mm in the left away from the center of the setscrew.



**警告**

不意の起動による事故を防ぐため、電源を切ってから行ってください。



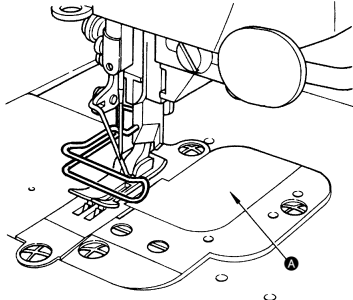
**WARNING :**

Turn OFF the power before starting the work so as to prevent accidents caused by abrupt start of the sewing machine.



**警告**

为了防止突然的启动造成的事故，请关掉电源后再进行操作。



### 1. 针板盖

不使用切布刀时，把附属的针板盖盖到针板上，从 **A** 部上方向下按。

(注意) 使用切布刀，布屑不落到机台下面，附属的针板盖碰到布切刀时。请削掉部分针板盖，或使用比规尺宽度大的针板盖。

### 2. 针板布屑外罩（无躲刀孔）

1) 切布刀在针心后 1mm 以上的位置使用时，请使用针板布屑外罩（无躲刀孔）。

(注意) 切布刀在针心后面 1mm 的位置，或在针心前使用时，请一定要使用针板布屑外罩（有躲刀孔的）。

### 3. 切布刀 (B)

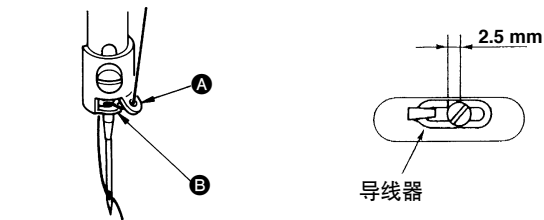
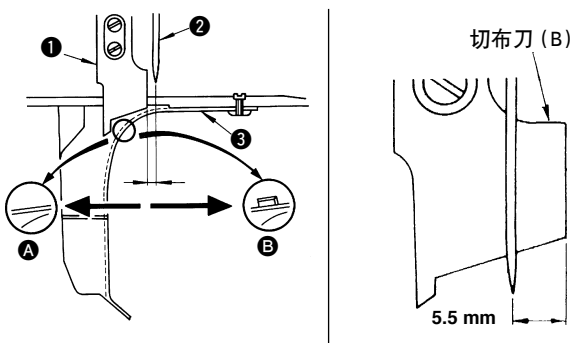
1) 使用切布刀 (B)，可以切断离针心最大 5.5mm 的布料。

### 4. 针杆线架（特殊订货）

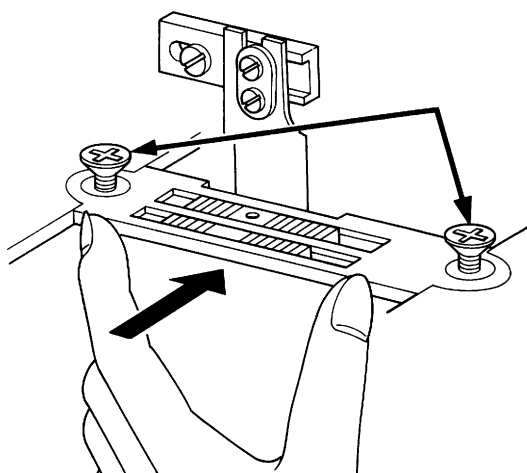
1) 根据布料或机线的组合，容易切断空缝时的线。需要时可以选购使用。

(注意) 1. 线穿过孔 **A** 之后，在从线夹 **B** 和机针间穿过。

2. 使用此线架时，请把机臂导线器从标准的位置向左约移动 1.5mm。此时，导线器的刻线约距离固定螺丝中心左侧约 2.5mm。



## 35. ゲージの取り付け / ATTACHING THE GAUGE / 规尺的安装



※ ゲージを取り付ける時は必ず布切りメスを最下点にして、ゲージを軽く布切りメスに押し付けて、2 個の止めねじを交互に少しずつ締めてください。

\* To attach the gauge, bring the cloth cutting knife to its lowest position, and gradually tighten the two setscrews alternately while lightly pressing the gauge onto the cloth cutting knife.

※ 安装规尺时，请一定把切布刀降到最下点，让规尺轻轻触到切布刀，然后把 2 个固定螺丝交替拧紧。





# JUKI®

## JUKI 株式会社

縫製機器ユニット

〒 206-8551 東京都多摩市鶴牧 2-11-1

TEL. 042-357-2371 (ダイヤルイン)

FAX. 042-357-2380

<http://www.juki.co.jp>

## JUKI CORPORATION

SEWING MACHINERY BUSINESS UNIT

2-11-1, TSURUMAKI, TAMA-SHI,

TOKYO, 206-8551, JAPAN

PHONE : (81)42-357-2371

FAX : (81)42-357-2380

<http://www.juki.com>

Copyright © 2000-2013 JUKI CORPORATION

・本書の内容を無断で転載、複写することを禁止します。

・ All rights reserved throughout the world.

・ 版权所有，严禁擅自转载、翻印本书的内容。



この製品の使い方について不明な点がありましたらお求めの販売店又は当社営業所にお問い合わせください。

※この取扱説明書は仕様改良のため予告なく変更する事があります。

Please do not hesitate to contact our distributors or agents in your area for further information when necessary.

\* **The description covered in this instruction manual is subject to change for improvement of the commodity without notice.**

对本产品如有不明之处，请向代理店或本公司营业部门询问。

※ 本使用说明书中的规格因改良而发生变更，请订货时确认。